夕刊
新京日日新聞

定價　一箇月 金一圓八十錢　郵稅 一箇月 金三十錢
新京永樂町四丁目一番地　發行所 新京日日新聞社　電話二三〇〇・二三五番
發行人 十河榮忠　編輯人 松本男　印刷人 谷啓二郎

滿洲に於ける土地制度研究 (四)
歷史的及法理的考察

第一 滿洲に於ける地制紊亂の主因と地目の復雜性

一、地制紊亂の主因

滿洲に於ける土地制度は極めて紊亂し殊に奉天省に於ては其の弊最も甚し、之の原因は一二に止らないが、一般に地制紊亂の主因として擧けらるゝ點は

イ、滿洲は東北の邊陲に在り古來より支那中央の政令普く及はず其の開拓の始めは隨所に荒地を開墾して之をしたこと

ロ、清朝の始めに當り奉天省は兵馬馳驅の巷となり農民四散し土地荒廢して其の歸屬の亂れたること

ハ、清朝の基礎成るに至り、政府は旗人を滿洲に屯せしめ多大の土地を給與した爲め旗人、民人の土地は各所に犬牙錯し後年旗民間に於ける土地の移轉讓渡に關する紛擾の因を作つて了つたこと

ニ、清室の王公貴親にして「莊頭」を滿洲に賜るもの多く是等は皆土地を人民の耕作に放任した爲め慣習の久しき名は小作人にして其の實際に於て小作人か所有者たるが如き土地が多く生じたこと

ホ、清朝は建國の初め「官莊」を滿洲の各地に設置し之より宮殿の調度を上らしめ或は之を禮部、工部の供用を課した爲めに「一種の官地」を生じたこと

へ、清朝以來、法令の及はないのに乘じ許可なくして官地を私墾する者多く其の都度政府は之が官民有區分の査定を爲したる爲め反つて官有の名のみ徒に存して實權の人民に移るに至つたもの多く、而かも是等の土地に對しては査定の都度任意の地目を造つた結果其の本來の性質を不明にしたこと

ト、財政の窮乏を糊塗する爲め進んで人民に拂下けたる官地に對しては場合により任意の地目を付した爲め同實異名の新地目の各所に生せること

チ、蒙地は當初蒙古王公の領土にして且つ其の私法的所有地であつたが、漢人移民の此地に至るに及び其の占耕領種の地は之を租地と名付け其の所有權は尙蒙古王公に留保する形式は採つたが、其の實權は漢人民の手に歸するに至つた從て蒙租とは理論上は小作料の如きも一面公法上の租稅と何等選ぶところなきに至つたこと

リ、清朝に於ては民地には必ず賦を徴し官地にして民佃に付するものは必ず租を徴す、官地の租は當初は私法上の小作料たるに過ぎなかつたが、後土地の實權人民に移るに及び租は公法的負擔たる賦と大差なく名實相反するに至つたこと

二、滿洲に於ける特殊地目

土地の權利歸屬の主體に基く地目の分類法は一般に、官有地、公有地及民有地の三に分つを原則とし

滿洲に於ける土地も亦右の分類に依ることを得るも、その中には滿洲特殊の事情、沿革等に因り發生せるものが多い其の主なるものを列擧すれば左の通りである

イ、皇產
一、內務府官莊
二、盛京戶部官莊
三、盛京禮部官莊及盛京工部官莊
四、三陵所屬官地
五、其の他の皇產

ロ、官有地
一、官署用地
二、營盤地
三、隨缺地
四、津貼地
五、驛站地
六、養膳地
七、伍田
八、各項充公地

ハ、旗地
ニ、落地

左に是等地目の特殊性に就いて略述しよう

イ、皇產

國家及土地に對する支那固有の觀念は「王土主義」とも云ふ可きものであつた爲め從來主家自体に公法的に歸屬する土地と君主自身に私法的歸屬する土地との間に何等觀念的區別は無かつたのであるが民國革命は君主と國家とを全く引き離すに至つた結果、茲に皇室の財產所謂「皇產」と國家の財產とを區別するの必要を生じ宣統三年十二月「前清皇室優待條件」に關する規定中「大清皇帝辭位の後は其の原有する私有財產は中華民國により特別の保護を行ふ」旨を定むるに至つた、右規定に基き滿洲に於ける從來の官有財產中皇產として確定せられたものは一、內務府官莊二、盛京戶部官莊三、盛京禮部官莊及び盛京工部官莊、四、三陵所屬官地、五、其の他の皇產等內廷の供御及陵廟の費用に充つることを目的とする、土地は尠くはないが、何れも前清皇室の私產たるべきものと認められ其の整理未完成の中に新國家の成立を見るに至つたもの所謂「皇產の整理」は新國家の地制確立の一要項に屬す

愈よけふから領事會議開く
成行極めて重視さる

滿洲國建國第二年の建設期を前に廿日より新京日本大使館に於て五日間開催さるる全滿領事會議はあらゆる意味に於て重要視され、一方東洋に對する世界情勢が轉換し、日滿兩國の動向が非常に微妙なる影響を歐米に齎らすに至つた今日、在滿日本政府諸機關の動きも從來とは大いに變化を要求されて居るので、會議の成行きは注目されて居る

會議は廿日栗原議長の開會の辭、內田外務大臣の訓示（代讀）武藤特命全權大使の訓示によつて開かれ、重要なる議題としては「在滿領事館制度に對する根本的考察と、在滿大使館の任務殊に其重要性に就いて」であるが、此の問題に就いては

一、建設事業、平和的產業に對する日滿の協力在滿洲日本機關の滿洲國に對する積極的援助

二、滿洲問題及び滿洲國の發展動向如何が帝國外交政策の基調となれる今日、大使館及び在滿領事館は從來とは一變したる形式、組織、政策のもとに十分なる活動を爲すと共に四頭政治が三位一體となりたる其の效果を全面的に擧げる樣努力する事

が重點となり、協議される可く、之に伴ふ諸問題、諸制度の改正、人員の整備充實等の具體的方策實行を決定する事になつて居る、從つて之を別個の意味から見れば帝國政府の對外政策が漸く實現期に到達したものと觀測されて居る

矢野參事官昨夕着京

二十日より大使館に開催される領事官會議に出席の矢野眞參事官は昨夕午後七時五十分着京、直ちに滿洲星旅館に入つたが、同氏は往訪の記者に左の如く語つた。

新京は昨夜着いたばかりで感想を叩かれても返答の方法はない、二十日からの會議には本省を代表して出席するが詳細のプランは栗原氏がやつてゐる筈。

會議は五日間だから終了次第出來る丈け滿蒙視察をする考へだ、之についても未だ確たる豫定はない、云々

協和會が間島工作

建國一週年を迎えて特殊地域たる間島の民心安定を期し地方の實情に則り民族協和の實を擧け生活の安定を期せんと滿洲國協和會中央事務局では近く間島工作に着手することになり目下間島工作準備委員會を開催し着々準備に着手した

熱河票は六十分の一に下落
湯玉麟省民の信賴を失ふ

【錦州十九日發國通】熱河票は最近俄然六十分ノ一に下落した、即ち熱河票の一元が奉大洋一元に該當して居たものが、熱河票六十元が奉大洋一元となつた、而して湯は强制的に熱河票二十五元を奉大洋一元と定めて軍需品其他の强制買出しをなして居るが、部下の信賴を失つた湯は漸次熱河民衆の信賴を失ひつつある

現內閣の企業合同統制策に對する反對聲明 (二)
―大日本生產黨―

郵商合同問題と三菱財閥

郵商合同問題は、大正十年野田大塊が遞信大臣の時、一度問題になつたが、未だ極端に行詰つて居なかつた當時の兩社は、仲々合同の機運に達する能はずして終つた。其後世界不況に伴ふ海運界の受難は、何時打開さるゝとか見當さへつかなくなつて來た。加ふるに近來日本郵船の財政的行詰は其極に達して其親會社たる三菱財閥の根幹を動搖さす機運が漸次に濃化して來た。茲に於て機を見るに敏なる各務謙吉と悧巧なる木村久壽彌太は、先づ大阪商船の債權者たる住友財閥の巨頭小倉正恒を說ひて郵商合同を提唱せしめた譯である。

然らば三菱と日本郵船の關係は、又日本郵船の財政狀態は如何と云ふと、日本郵船が三菱財閥の支配會社である事は世間周知の通りで此關係は近來更に一層濃化した觀がある。

其れは、宮內省の持株であつた郵船株の大口の拂下を三菱合資及三菱の支配下にある金融機關である東京海上火災で引受けた事に依つて濃化した譯である。即ち、日本郵船の大株主を見れば左の如くである。（昭和七年六月末現在）株

株主	株
宮內省內藏頭	一六一、一〇〇
三菱合資會社	一三一、三七五
東京海上火災	六九、八〇〇
三菱造船會社	三四、八七四
東洋汽船會社	一二五、〇〇〇
安田銀行	八、八四五
天野合名會社	三五、九五〇
塚本合名會社	一四、一三〇
清水榮藏	一一、四五〇

右の中、三菱の投資株數は二十三萬六千五十株で、總株數二百二十五萬株に對して一割一分一厘に當り、總投資額三百五十四萬一千圓である。之丈の關係であるなら安田との差は無い、安田は安田銀行と東洋汽船とで十三萬三千八百四十五株を持つて居るが、三菱の樣に日本郵船に對して深い關係は無い。

三菱は右の投資の外に、三菱銀行をして日本郵船の社債六千萬圓の引受をなさしめて居る外に、日本郵船の運出資金全部を三菱銀行をして賄はねばならぬ樣な深い因果無關係に迄達して居るのである。

茲に於て、三菱の支配會社に對する金融制度なるものを述べて置く要がある。三菱の金融機關は、三菱銀行及東京海上火災、三菱信託等が主であるが、之等の機關が直接支配會社に融資する事は殆んど無い、融資は殘らず三菱合資を介して成されるが故に、銀行等の金融機關の缺陷は決して勘定の上に現はれない。而かも三菱世社は合資會社であるから社員以外に決算は公表しないから其財政的缺陷は外部に洩るゝ憂は無い。依つて三菱合資、は三菱支配の會社銀行の缺陷の全部の責任を負ふて秘密裡に之が對策を講ずる事が出來る譯である

怪人凱歌 （百五十二）
（講談上演映畫化）須藤鐘一　（畫）瀧秋方

電話（四）

「どなたから？」

下の未亡人は廊下へ出ると、上女中の顏を顧みて、小聲で尋ねた。

「あの、日本劇場からでございます。奧樣に直々お話しいたし度いと申すことでございます」

「あゝさう。きつと宮島さんだらう」

と、未亡人は急にいそ〳〵として、廊下の行き當りにある電話室へ姿を消した。

宮島といふのは日本劇場劇團の幹部俳優で、女形では當代に並ぶものなしと云はれる市川竹之助の本姓である。

「……あ、さうですか。明日の午後三時の汽車……おひとりですか。ほゝゝではわたしもなるべく其の時刻にまゐりますわ。でもお見送りの方のお手前、何でしたら……、いゝえ、ほんとですわ。若し驛でお目にかゝれませんでしたら別莊で、きつとおあひいたします。さうですね。まア、ひどい……ほゝゝ、覺えてゐらつしやい。……ぢや、さよなら、いづれ明日……」

電話室では、關子が若々しい聲で何やら嬉しさうに話してゐるのだつた。

其の間、奧の室に取り殘された天野誠也は、腕を組んだまゝ深い思案に耽つてゐた。

……困つたことになつたものだ。あのお眞佐といふ子を、自分が見出した時、さつぱりと荒療治で片づけてしまつておいたなら、こんな面倒はもち上らなくてすんだものを。……尤もまだ本人の居所が不明だといふことだから、早く自分の手で尋ね當て、處分すれば、どうにかごまかすことは出來るのだ。所で、其の處分法であるが、どうしたらいゝのか。此の世から永久に葬つてしまふに越したことはないのであるが、萬一それが露見でもすると、いよいよ事が面倒になる。それでは、どこか日本の國外へ、例へば上海か滿洲あたりへでも賣り飛ばしてしまはふか、そしたら當分、枕を高くして寢ることが出來る。何にしても、本人の眞田眞佐を探し出すことが、目下の緊急要件だ。三木眞介の方でも乾度八方に手分けして、あの子を探してゐるに相違ない。若し彼に先を越されては、取りかへしのつかぬことになるのだ。……」

こんなことを考へつゞけてゐる時、未亡人はニコ〳〵しながら歸つて來た。見ると、片手に何か紙きれをもつてゐる。天野は早くもそれが小切手であることを見て取つた。

「さ、天野さん、お望み通り二千圓の小切手を書きました。普通なら、もう一文だつて出すまいと思つてゐたんですが、今度は例の一件があるんですからね、あの方をハツキリと片をつけていたゞく謝禮のつもりで書いたんですから、そのおつもりで受取つてちやうだいよ」

と、未亡人はテキパキといつて小切手をテーブルの上に置いた。

「どうもありがたう。それぢや遠慮なく拜借致します」と、あらたまつて一禮してそれを懷中に納め「今日は急ぎますから、之れで失禮しませう」

と腰を浮かす。

「まアいゝぢやありませんか。隨分現金ですこと。もう御用が濟んだら、夕御飯でも召しあがつて入らしては？」

「はい、ありがたうございますが實は鐵道敷地買收の運動者が待つてゐますから……それに奧樣のお樂しみのお邪魔になるといけませんから……」

と、チクリ皮肉を云つて、流し目で未亡人の顏を見た。

「まア、何ですね、そんな厭がらせなんか云つて……」と、彼女はちよつと睨む眞似をしたが、强くも咎めず「それぢや、又近いうちに入らつしやい。わたし明日から三四日ばかり、逗子の別莊へ行つて來るつもりですが、此の土曜までには歸つてますから……」

「お樂しみ筋なんでせう？」

「いゝえ、神經衰弱で、夜眠れないで困るから、少しあちらで腦を休めて來ようと思つて……」と、何氣なく云つたが、何故か頰がぽつと赤くなつた。

首相園公を訪ひ最後的方針を協議 かくて重臣會議へ

けふ廟議決まるの日

【東京十九日發國通】政府は二十日午前十時より首相官邸に緊急閣議を開き首相より十九日西園寺公を訪問の顛末を述べ聯盟に對する公の意向に基く帝國政府の確固たる最後的方針に關し重要協議を遂げその結果重臣會議を開くや否かも決定すると見られてゐる

【東京十九日發國通】齋藤總理は午後三時二十四分東京驛着歸京し總理官邸に柴田書記官長、堀切法制局長官を招致し、園公との會見につき協議したが、明日午前中に緊急閣議を開催して愈々聯盟に對する政府の決意及手段を決定する事になつた

【横濱十九日發國通】聯盟對策の重大報告を齎らす可く園公訪問の齋藤總理は十八日午後七時半東京發西下したが、總理は一等寢臺のドアーを閉し面會を避けて沈默、國難來に備ふべき思ひを練つてゐる如く沈痛な面持ちであつた

【興津十九日發國通】靜岡大東館に一泊した齋藤首相は十九日午前九時自動車で興津に赴き九時半坐漁莊に園公を訪問、其後の聯盟の經過並に勸告文の內容を詳細說明、更に十七日の閣議の結果勸告案が總會で採擇される事最早動かすべからざる所だから、日本としては之れ以上聯盟に踏留る事は無用で、諸般の手續完了次第聯盟より脫退方針に決した旨、事重大なるため更にもう一度閣議を開き最後決定をする事になつて居る旨を述べ熱河問題に就ても詳細報告、老公のこれに對する意見をも聽取種々重要會談を交へて辭去した

園公訪問後 首相語る

【興津十九日發國通】聯盟の經過と政府の對策を報告のため齋藤首相は昨夜東京驛發靜岡市に一泊の上、翌日午前興津に園公を訪問し、九時半より十時五十分迄會見したが、園公は政府の決意に贊意を表し、既定方針に邁進する樣激勵し、齋藤首相は十一時二分興津發の列車で歸京の途に就いたが、首相は非常な機嫌で語る

聯盟對策は今迄屢々文書で報告したが、直接話す必要があるのでお訪ねした次第だ。西園寺公は聯盟の創設に關係され、聯盟の主旨は贊成して居るが、今度の遣り方には反對してゐる。勸告案が總會に付議されれば勿論反對する。松岡代表の反對演說は近く閣議で決定する堂々反駁し、我が全權はジユネーヴ引揚げをやるかも知れぬが、それは必ずしも聯盟脫退を意味しない、勸告案に對する總會の態度が決定せぬのに脫退等と騷ぐのは時期でないと思ふ。熱河問題は西園寺公もよく知つて居られたので話さなかつた、聯盟對策は明日閣議で決定するが、重臣會議は未だなんとも考へて居らぬが必要があれば考慮する

閣議後直ちに代表部に訓令

【東京二十日發國通】帝國に對する侮辱極まる勸告文を審議する聯盟總會は二十一日開かれるので政府は

＝總會＝に臨むに當つての帝國の最後的方策を決する爲二十日午前九時半より首相官邸に臨時重大閣議を開く事となつた。當日の閣議に於ては先づ首相より、十九日西園寺老公を訪問し聯盟の勸告文に對する帝國の方策を報告したる顛末並びに聯盟脫退に關する老公の意向を報告し、十七日閣議に於て決定を見たる方針に就いても審議する事となる可く、次に內田外相より十七日の閣議に於て決定の方針に基き外務省に於て立案せる聯盟總會に於て爲す可き勸告案絕對反對の聲明書並びに勸告案が總會に於て採擇されたる場合に於て、松岡代表よりドラモンド事務總長に提出す可き勸告案不受諾通告書を報告決定し更に重臣會議を開く可きや否やに就ても之を決定する豫定であつて

＝首相＝は當日の閣議が極めて重大なるに鑑み十九日夜外相と打合せする所あつたが、更に首相は閣議に先立ち高橋、山本兩長老閣僚と會見し西園寺老公の意中を傳へ、更に首相の決意を述べて諒解を求める事とならう、而して閣議に於て右諸事項が決定すれば外相は直ちに參內上奏の手續きを執り、ジユネーヴ帝國代表部に訓令する筈である

獨自の立場で東洋の平和を圖れ
―關東軍首腦部談―

聯盟脫退について關東軍首腦部は次の如く語る

日本は最初から聯盟の忠實な一人としてその關係は頗る深いものである、それが今日脫退を考慮しなければならぬ場合に立至つたのはよくよくの事情があるからである、滿洲國問題には日本は既に聯盟に對し言ふ可き事は云ひ盡し　執る可き手段はとり盡して居る、然るに聯盟は何時迄も空理空論に捉はれ、問題解決の途を益々紛糾せしめ剩へ最近高壓的態度を以て臨むに至つては吾々として別に考ふる所なくてはならぬ、此際脫退によつて過去一切の行懸りを清算し獨自の方法で問題の根本的解決をはかる事は東洋平和のため最も必要であると信ずる從つて聯盟脫退の是非を今更ら彼此れと論議するが如きは滿洲の現狀に即せざるものである

陳述書の起草を急ぐ

【ジユネーヴ十八日發國通】總會順序はイーマンス議長とドラモンド總長とが月曜日午前會見して確定するが、我陳述書は總會終了後提出するも差支へぬとの解釋から事務局方面は火曜日開會後休みを入れず水曜日と木曜日に會議續行論が有力化した、政府の訓令に未だ接しない我代表部は此情報に接するや直ぐ松岡氏の演說と陳述書の起草を急ぐ事とする一方其の基礎となるべき政府の訓令を成るべく早く得る必要がある旨東京政府に通達したが、陳述書は一般の注意を喚起する爲にも總會最終日迄に提出するが有利と見られてゐる

聯盟總會に對する 代表部の準備成る

【ジユネーヴ十九日發國通】帝國代表部で起草中の松岡全權の演說草稿、陳述書、プレス、コンミユニケ、は政府の最終訓令が到着すれば、完成するばかりに進捗したが、プレス、コンミユニケは總會開會頃發表の豫定で松岡代表の演說は總會最終日に行ほれるものと見られ、陳述書は總會直後と大體決つてゐる

總會は終了しても續々新提訴 支那側及小國の態度

【ジユネーヴ十九日發國通】三月に亘る滿洲問題の論戰も愈々今週を以て一段落を告げ中休みを入れれば土曜日、入れねば木曜日に特別總會を終了し、十九國委員會も消滅する譯で、日本の勸告不受諾により、交涉委員會は成立せぬまま聯盟の活動は一時停止の態とならうと豫想さるるも、支那と一部の小國筋はこれを一段落たらしめずと、早くも豪語し十五條による打合せは何度繰返すとも妨げざる點を利用し、熱河形勢其他の滿洲問題を主として立て續けに新たなものを續々提出、あくまで日本を窮地に陷る可しと稱し、既に準備中從つて我代表の引揚げと否かに拘らず、今後も無數の報告と勸告書とが作られる可能性ありと聯盟筋で觀測して居るが、殊に熱河に關して支那から新に提訴すべきは殆んど疑ひを容れずとされる

聯盟中心を排し 極東モンロー主義へ

【東京十九日發國通】內田外相は勸告付報告書にて滿洲國の我が承認に龜裂を與へんとし居る以上我が政府では一路脫退の決意を以て對處するとの態度を持し、十七日以來閣議に於て力說したが已にその大方針を決定、園公の意を受けた齋藤總理を迎へて開く明日の閣議でも極力右決意の貫徹すべきを確信して居る尚は聯盟脫退後の國際外交政策に對しては外務首腦部に於て考究中であるが、それによれば脫退通告と同時に從來の聯盟中心の抽象的國際協調政策から急轉向し英米佛伊等などと個別的實質的協調主義にて各々間の外交關係を調整すると共に、極東にては日支滿三國間の極東安全保證協定を目指し極東モンロー主義を確立すべく邁進するとの方針確定し、玆數年の滿洲的政策なり

聯盟脫退の通告は松岡全權の歸國後

その前に勸告案受諾不能通告

【東京十九日發國通】聯盟に於ける勸告案は大體二十五日の總會に於て日本を除く大多數で一擧裁決成立する事最早不可避となつたので、外務省は既にこれが對策として陳述書の作成松岡全權の演說草案脫稿を急ぎつつあるが、帝國政府は右と切り離して勸告案が聯盟總會で採擇成立直後直ちに文書で、右勸告案は受諾不能なる旨聯盟側へ通告するに決定した。尚脫退通告は松岡全權の歸國復命を待ち其時期方法を考慮して後行ふ筈である

聯盟が武力を行使せば自殺 オブザーバー紙論

【倫敦十九日發國通】十九日のオブザーバー紙は聯盟が日支紛爭處理に當つて最初から間違つてゐたことを指摘して、左の如く述べてゐる

日本が勸告を拒絕した場合に聯盟が武力を行使することは全々問題とするに足らぬ蓋し聯盟が右の手段に訴へることは自殺に等しいからである、聯盟は日本との直接交涉を拒否することに

ードせんとの用意を有してゐる

關して支那をして慘論せしめ斷くて最初から分相應の標語、方法を誤つてゐたことの當然の歸結を見るに至つたのである、目下ジユネーヴに於ける唯一の賢明な道は極東に於ける憎惡の念を一掃することである

各種團體から執政に賀表奉呈 代表者の顏觸決る

來る三月一日の滿洲國建國記念日にあたり新京の各種團體から執政に賀表を奉呈することになつてゐるが代表者氏名は左の通りである

- 時局後援會長　荒木　章
- 商議會頭　永原　岩雄
- 地方委員長　勘崎　仙英
- 區長代表　島名輪十郎
- 在鄉軍人分會長　四戶友太郎
- 聯合婦人會代表　栗原需子
- 教育團代表　東　一郎
- 佛教團代表　谷口　慈祥
- 居留民會代表　田中　善平
- 新京記者團代表　箱田琢磨
- 商務會長　張　秉衡
- 朝鮮人會長　金　東晚

熱河の討伐聲明で視聽付集まる
支那側の抗日電も大賑ひ

【ジユネーヴ十九日發國通】聯盟に於ける日支紛爭は今やその總會の開會を待つばかりとなつたが、此の時に當り滿洲國が熱河討伐を決行する旨聲明した爲俄然聯盟の注意は此の方面に集中され、聯盟側では極力之を注視し種種檢討を續けてゐる、蓋し熱河に於ける事態は近く將來に於て生ずべき事態に關し極めて重大なる關係を有し、之が原因となつて如何なる事態が惹起するやも測り難き情勢をなしてゐる一方齊府の諸新聞紙は十九日朝刊紙上で張學良、宋子文の承德到着並びに張學良が支那代表に宛てて送つた抗日電を大々的に掲載してゐる、尚右抗日電は支那代表部より聯盟事務局に提出された

商船々客主任 一行視察

大阪商船會社の寶塚船客主任の一行四名はさきに北滿方面視察中のところ、二十日午後三時三十九分哈爾賓から來京二十二日午前八時三十分新京發吉林を視察し、同日引返し二十三日午後四時半新京發奉天に向ひ撫順、大連を視察の上歸還のはず

外人の眼に「映じた滿洲國」（五）

首都警察廳　堂脇俊盛譯

日本政策の第二局面

滿洲問題が日本當局者に於て處理されつつあると云ふ點に注意を拂ふ事は誠に必要なことである。法理的から見ても滿洲政府に屬するそんな問題に干涉すると云ふ事は苦々しい限りである。吾人は關東廳、關東軍、南滿洲鐵道會社及單獨の支配下に有るべき領事館等の機能を打つて一丸とした武藤陸軍大將統制下にある大使と云ふ樣な新しい日本の媒介物が他の使命を有して滿洲に在ると云ふ事を聞いて居る。

然し是は取も直さず滿洲に於て新日本運動の第二局面を誘引するものである。日本は滿洲に於て此の新組織を採用する限り滿洲に於ける平和維持政策は以前より急速に且協調的に本國より在滿日本人の手に傳達され得るであらう。其の上幾多小衝突事件に對する陸軍の必要統制も段々と少くなり、日本の對滿洲政策態度も陸軍より外交上の範圍方面に移る事になるであらう。而して此の政策は長春政府の眞に希望するものと一致するであらうし、日本の滿洲に有する眞の意圖に對して世界の注意を合併又は間接に支配すると云ふ如き懸念から遙かに遠くに吹き散らして了ふべきものである。此の點に就いて先日北平から來た一外國旅行者が武藤長官と晩餐を共にした時に滿洲に於ける日本の行動を外人は如何に見るかと質問を受けたので其訪問者は外人は、日本は合併をするのではなく合併と云ふ考を前以て外人から打ち消しつつあると考へて居る旨を打寛ろいで答へたのである。將軍は我が意を得たりと云つた微笑を洩して吾々日本人は自己の表明に甚だ拙いのであるが吾々は先頭に立つて日本の滿洲に有する意圖の心境を世に示すために働かねばならないと話した。滿洲政府の眞實性は政府を組織して居る人々及各大臣の性質の內に明に表して居る。又滿洲國の壽命の豫見も此等人々の善人達に依つて推量出來得るだろう。明に投機歸還も居たのであるが彼等は長くは續かなかつた。長春政府のきーを打つ人々こそ偉大なる運動を誘發する模範的人物である。之に反して力弱い人々も有るにはあるが之等の人々は强力なる人々の背後に居るもの許りである。

溥儀執政閣下（執政とは支配者、統制者統治者と譯されるのであるが）は法律的に見れば支那の皇帝である。個人的に見れば正直にして熱心家眞の獨立家にして篤實家である閣下が極めて明らさまに吾人に話された處に依れば閣下の眞の本心は再び全支那に君臨せられる事であり現在の滿洲に於ける段階は閣下の統治能力の有無を試驗せらるる爲めであるとの事であつた。獨立に反對する人々は閣下の出現能力、忠實味等を好まないのである。吾人は閣下の活潑、怜智、熱心、忠實等の點を知り得たのである。閣下は大計劃を有して居られるのであるけれども閣下が鍬を入れて耕やそうと試みられた處は瞬間に落ち込んで了はれたのである。年若かな閣下は驚く程の才幹に富み、困難に堪ゑ得られる事が判明した。朝の九時から夕方の五時迄大部分の仕事は配下大臣又は訪問者への會見であるが仕事をし續けられて居るのである。當然の歸結として鍍金籠の昔語と同じく閣下の身邊を保護し奉る必要が起るのであるる總べての王族近親達は是に我慢をせられなければならないのである。

併し宣統帝の强味は閣下の背後にあるのである。終局に於て閣下は歷史、偉大なる一代（朝）及黨を有せらるるものである。勤王に對する同情心は支那國民身中に深く埋められて居るからである

打通線橋梁破壞さる

打通線方山鎭、新立屯間九十五粁附近の第二十九橋梁は十八日匪賊の爲に破壞せられ列車不通となつたので十九日から當分現場は徒步をもつて連絡をとつてゐる從つて手荷物の取扱は鐵道復舊する迄中止した

新京の卓球大會 金星クラブ優勝す

新京卓球聯盟主催の第一回新京卓球大會は各方面の後援の下に十九日午前九時半から商業學校講堂において開催成績は左の如く金星倶樂部優勝し午後四時熱狂裡に終了した

△第一回戰
- ◎請安處（B）3―1 吉長
- ◎三盛倶樂部3―2 需安處（A）
- ◎電燈會社3―1 女學校
- ◎商業職員3―1 公學校（B）
- ◎商業A組3―0 南C組
- ◎用度倉庫3―0 室町小學校
- ◎金星倶樂部3―1 公學校（A）
- ◎商業B組3―2 週友

△第二回戰
- ◎三盛倶樂部3―0 需安處（B）
- ◎商業職員3―0 電燈會社
- ◎商業A組3―0 用度倉庫
- ◎金星倶樂部3―0 商業B組

△準決勝戰
- ◎商業職員3―2 三盛倶樂部
- ◎金星倶樂部3―2 商業A組

△決勝戰
- ◎金星倶樂部3―0 商業職員

因に優勝チームには美津濃運動具店寄贈の優勝旗並に渡邊運動具店寄贈のメダル及び副賞を授與された

人事往來

▲林警務局長　二十日午前八時着列車にて大連から來京
▲張恕（中鐵監事長）は二十日午前八時四十分發哈市へ
▲相有田二等主計（關東軍新京支庫長）二十日午前九時發南行
▲山內少佐（新京商業配屬將校）二十日午前九時發南行
▲松村副領事　十九日午後赴任
▲小川運平氏　二十日午前八時來京富士屋旅館へ
▲岩本無量氏（本派本願寺贊事長）故鄭垂氏逝去ため本派願寺を代表して悔みのため來京中のところ二十一日午後四時半新京發にて大連へ向け出發
▲村牛山次郎氏（實業家）二十日午後四時大連より來京、國都ホテル

熱河討伐を停止せば 對日空氣もこれ以上惡化はせぬ
―聯盟側の蟲のいい解釋―

〔ジュネーヴ十八日發國通〕聯盟に於ける日支紛爭事件の審議は息詰る緊張裡に今や最後の大詰に近づいたが

＝閣下＝ の事態に於て聯盟は殆んどヒステリー的熱河の情勢を氣に病み、最終總會でも熱河問題が重大論議の焦點となるとみられてゐる、聯盟は熱河が滿洲國の不可分の一部であるといふ日滿議定書の明文に基き、日本軍が滿洲國と協力して滿洲の治安を攪亂する學良をこの際膺懲するは純然たる對內問題と諒解されるに拘らず、數萬の兵が動くのが戰爭でなくて何だ等と幼稚な空論を弄してゐる、この問題に關し有力者の意見を質すに熱河の情勢を極端に懸念し目下の實際問題は熱河の情勢だけで、日本が熱河攻擊をやめて呉れるなら勸告案の如きも總會で採擇したまゝとし日支問題は或程度妥協の道がつくのだとの

＝見解＝ を入洩してゐる兎に角熱河問題がなければこれ以上聯盟との關係が惡化しないのは事實である

張學良宋子文等の熱河行きを機會に 抗日氣勢を揚ぐ

〔北平十九日發國通〕承德來電に依れば張學良一行到着後學良を始め張作相、湯玉麟、萬福麟、湯占海、李海青等二十七名の將領連名で長文の抗日宣言を發表、行政院々長代理宋子文の來熱を機會に軍隊檢閱を行ひ士氣愈振つたが、全國同胞は益々一致奮起し有力な後楯となり努力せよと國民に訴へたものである、同時に熱河全省民衆の名で同日抗日的決心を表示した通電を發した

東三省恢復の「日近きにあり」 全國民一致抗日せよ
宋子文の湯玉麟激勵演說

〔北平十九日發國通〕熱河來電、十八日正午湯玉麟は政府に宋子文、學良等歡迎の宴を開いたが、席上宋子文は熱河防衞に就き熱烈なる激勵演說を試みた、熱河を保持する事は啻に北支を保持するのみならず、東三省恢復の希望をへつなぎ得る、國際聯盟は完全に中國の主張を擁護したとは云へ、熱河を防ぐは全く中國自身の努力に俟たねばならぬ、日本は近く熱河を攻めるであらう、我が武器軍隊は劣るかも知れないが、政府、人民一致し國論を統一し、前線の武裝同志が犧牲を恐れず、後方の人民財政的に之を援助せば最後の勝利は吾人のものなり云々

熱河討伐には 米國は日本にして制裁行爲に出でず
―外務省着情報―

〔東京十九日發國通〕我國が脫退を決意し熱河討伐を開始の場合、聯盟では戰爭行爲として十六條にて武力的又は經濟的の制裁を加ふべしとの憂慮あるが外務省着の情報によると米國及び佛國では武力制裁はもとより、經濟封鎖も問題とならず、支那より熱河討伐を提訴するとも戰爭と認めることに當然異論あるべく戰爭と認めた國は兵力の加擔をなすべく認めぬ國はこれに對する武裝行爲こそ戰爭行爲と非難すべく一致行動は望めずと十六條適用の意志なきを表明し、何れにするも武力を伴はざる制裁行爲はあり得ず、斯る制裁は平和に反すと警告し居り、十六條適用は容易にものにならないと觀てゐる

熱河掃蕩聲明を 對張最後通牒と觀測
華府官邊で重大視す

〔ワシントン十八日發國通〕ワシントン官邊では滿洲國熱河討伐軍總司令部が十八日發表した、統治權の發動に基き熱河省內の反滿分子を掃蕩する旨の聲明を極めて重大視し之を以つて滿洲國政府が張學良に最後通牒を叩きつけ支那軍の熱河撤退を要求したものとしてゐる、その結果愈々熱河に一大戰鬪が開かれるものと觀てゐる

日比谷で 國民大會

〔東京十九日發國通〕在鄉軍人會の全國大會と並行して廿一日午後二時日比谷公會堂で聯盟即時脫退決行を目標とし朝野を打つて一丸とする國民大會を開く事になつたが、政府からは內田外相、荒木陸相、永井拓相、各閣僚、民間からは頭山滿、德富蘇峰等出席して正義の叫びを上げる事となつた

四聯隊長から謝狀

任期滿ち原隊へ歸還した步兵四聯隊長から左の謝狀を本社に寄せ來つた。

拜啓愈々御淸穆之段奉大賀候陳者當聯隊滿洲駐劄中は御懇切なる御聲援御慰問を辱ふし且つ內地歸還に方りては盛大なる御見送に接し感謝に不堪厚く御禮申上候御蔭を以て一路平安一月十三日衞戍地仙臺に到着仕り候間乍餘事御休神被成下度候早速御禮申上ぐべきの處歸還直前多用の爲め延引に及び候段御宥恕願上候時下嚴寒之候益々御自愛あらん樣祈上候。先は延引乍ら御禮申述度如斯御座候　敬具

二月七日
步兵第四聯隊長森岡伊祐

熱河省內支那軍陣地 豫想外に堅固

〔錦州十九日發國通〕國通特派員の情報によれば、熱河省內支那軍の防禦陣地は極めて堅固なもので、赤峰、承德、建平、朝陽等の主要地には塹壕を構築し挑戰的態度を示して居る

兵士クラブ設立 資金募集

〔ハルビン十九日發國通〕王道樂土の建設の爲北滿の荒野に嚴寒と戰ふ皇軍兵士に慰安を與ふる爲に設けられたハルビン兵士クラブの資金募集の

時局打開に 在鄉軍人起つ
廿一日靖國神社に大會

〔東京十九日發國通〕帝國在鄉軍人會では重大時局を默視する能はずとし十九日午前會長鈴木大將以下陸海首腦部參集の上、軍人會の執る可き態度を協議決定の結果、全國三百萬の在鄉軍人に檄を飛ばして二十一日靖國神社に大會を招集し時局打開の爲一路邁進する事となつた

第三次在滿邦人の 共產分子檢擧
けふ午前十時 新聞記事解禁

滿洲事變勃發直前大連にて組織された日本共產黨滿洲地方事務局は其の結成後、僅かに一ケ月余にて一網打盡的に檢擧せられたが

＝檢擧＝ 起訴猶豫の恩典に浴せしめられた一部の者は收監された同志および其の家族を救援する爲と稱して昨年春頃より秘密裡に滿洲赤色救援會（略稱モップル又は赤救）を組織して機關紙救援ニュースを秘密出版してメンバーの獲得に努め、或は內地の同志と連絡を謀る等頻りに蠢動してゐた、たまたま去る一月二十一日開催された滿鐵社員會評議員會に社員待遇改善問題上程さるるや之を

＝絕好＝ の機會として大連、奉天、撫順の各地一齊に檄文を撒布して滿洲の姿を大衆に表現し側面から社員會を支持し以て大々的にメンバーを獲得せんとの計畫を樹立し、檄文は既に數千枚準備され居ることを當日朝に至つて探知したので、一月二十五日午後一時より大連地方法院檢察局に水谷高等警察課長、池內、井關兩檢察官、石井大連警察署長及本廳安田警部大連末光小崗子三浦、沙河口板津、各高等主任其の他關係係員會合協議の結果、其の檄文撒布の直前なる二十五日午後五時を期し大連、奉天、撫順共一齊檢擧したが取調べの結果は左の通り判明した

＝赤救＝ 日本共產黨滿洲地方事務局事件で不起訴處分になつた山林小三郎は一昨年末同事件關係者其他と數回協議を遂げ日本赤色救援會とし

＝連絡＝ して赤救組織の準備を整へ昨年一月大連中山公園保養浴場二階貸部屋にて五名の犧牲者と會合し滿洲赤色救援會なる秘密結社を創立し、幹部として組織部金山安、救援部山林小三郎、財政部花山政次（假名）を任命し顧問者を七班に分ち其の責任者をも決定した此の組織會議から懸案であつた機關紙は三月一日より月二回ガリ版摺の救援ニュースを秘密出版し又日本赤救への加盟は四月東京に於て第三回全國大會開催さる機會に金山安を派遣して正式の承認を受け國際赤色救援會の支部たる日本赤色救援會滿洲地方大連地區委員會と改稱し更に八月二十八日大連地區大會を

＝開催＝ して運動方針を決定、爾來機關紙は二十二號迄發行する外各種のガリ版摺文書を作成して主義の宣傳に努むると共に日本共產黨の赤色後援隊として旅順刑務所に收監中の日本共產黨員の救援運動を偽し其の擴大強化を圖つてゐたのである

＝滿協＝ 一昨年の地方事務局事件殘黨石義政は奉天にて滿協の再建を企圖し昨年六月前述の山林小三郎、金山安其他を大連又は撫順代表として招致し滿洲勞働組合統一協議會準備會を開催、綱領、規約、宣言を創定し幹部及び奉天、撫順、大連各分會代表を決定し爾來時々會議を開き具體的運動方針を協議する外機關紙滿協ニュース

＝其他＝ のガリ版摺宣傳文書を秘密出版し將來日本の全協への加盟及び一昨年壞滅の日本共產黨滿洲地方事務局の再建を目標に運動を進めてゐたのである

＝コップ＝ 上述山村小三郎等六名は昨年四月三錢の郵券一枚携帶を同志の符號として大連老虎灘電車終點附近の山上に會合日本プロレタリヤ文化聯盟（略稱コップ）大連地區協議會準備會を開催し作家、科學者、映畫、エスペラント、無神各同盟の責任者を定め爾來メンバーの獲得に奔走すると共にコップの各機關雜誌及び赤色文獻の配布に努め共產黨への苗床を組織すべく畫策してゐた

＝其の他＝ 取調の結果は如上の如くで各被疑者の渴望してゐた共產黨の組織は未だ出來てゐなかつたが赤救、滿協コップは何れも共產黨の所謂外廓團體として共產黨の目的を眞の目的として時局重大の折柄殊に帝國の生命線的地域に於て國際共產黨の宣傳煽動を鵜呑にした滿洲事變絕對反對、ソウエートロシヤソウエート中國を護れ等々のスローガンを掲げ赤色運動に邁進して居たのであつた右取調一段落と共に大連撫順は地方法院檢察局に奉天、撫順は奉天總領事館に去る二月十日乃至十三日夫々事件を送致した

共產黨事件で 高師の助教授を檢擧

〔東京十九日發國通〕警視廳特高課では留置中の男の身元を極秘裡に取調べた結果東京高師助教授文理大學助手石井友幸で共產黨再建運動に暗躍してゐたこと判明したが、右の如く教育者を教育する高師教官の檢擧されたのはこれが最初で注目されてゐる

惡店員逮捕

香川縣木田郡田中村字中二〇元市內日本橋通食料店々員梶原洋行橫山官一（二二）は昨年二月同家に店員として雇はれたが、性質不良で同月末無斷で現金二百十九圓七十錢を得意先から集金し料亭大吉、一力、カフエーに足を入れ泊り中を家人に發見され本年一月同家を解雇され、所々を徘徊中梶原洋行の名をかたり、料亭、カフエー、旅館で無錢遊興をなし行方不明中の處十八日室町三丁目澁谷菊次郎方に潛伏中を新京署池田刑事に逮捕された

追想 酸鼻を極めたる 尼港事件實相（三）

豫備步兵軍曹　渡邊辰次郎

九、支那艦よりの巨彈

此の時後藤隊は支那街方面より敵を壓迫挾擊せんとし又監獄に縛られて居る白軍の將卒を救ひ出さんとしたが其の時には既に市內はパ軍溢るゝが如く奮鬪苦戰の後一條の血路を開き本隊に合せんとしたるに大尉は戰死し特務曹長又戰死し遂に兵卒十數名となる然るに更に驚く可く此時氷結したる後方の河上より砲彈盛んに飛來するのである是は河上の支那砲艦より擊ち出す彈丸であつた。

是を見たる我が兵卒は怒髮天を衝くの思ひに堪えず惡むべき支那奴彼が惡逆無道獸の如きパルチザンを救けて我々日本人を苦しめるのかと思へば皆我を忘れて氷上に走り支那艦目蒐けて肉迫せんとしたれ共如何にせん巨彈益々烈しく恰も雷鳴の如くなるに反して我々唯々一銃を携へるのみである、心は矢竹に疲れても蟷螂の龍車に向ふの嘆ある如何にせん、悲しい哉、遺憾なる哉、噫々斯くして我兵士は噫々我が忠勇なる同胞は千歲の怨を呑んで異境に兇暴なる支那人の擊出す巨彈を浴びて殲盡し了られたのである

十、領事館方面

又領事館方面は四十三名の衞軍將卒が護衞して居たが十二日の早朝から敵の包圍攻擊を受けた、石川光義少佐以下最も奮戰したが遂に衆寡敵せず重要書類を燒き夫人や子供に正裝させて後潔く最後を遂げたのである

十一、兵營の防戰

兵營は尼港市街の北方にあり石川隊より歸つた四名と居留民の十三名であつた、負傷者及婦人四十七名も居た、又第二陸軍病院尼港分院の石川省三警と看護卒八名患者十七名も居たから中隊兵舍には能く此處旅團數據を築いて防禦に努めた、十二日の晩は敵の突擊を擊退した、而して守備隊の最高指揮官は河本中尉で其防戰に努めた、十三日になると敵は野砲で益々肉迫して來た

敵は野砲六門小口徑砲二門十五珊の旅團砲二門を有して居たから我が軍の永く保つ能はざるは知る可きである。然るに十三日より十七日迄間斷なく敵の攻擊に應じて防禦を續けたのであるから其の勇や誠に賞すべきである。

十二、敵の術策に陷る

然るに十七日の午後四時頃敵の軍使來り河川といふ捕虜に通譯させて哈府にある山田旅團長の無線電信を通告した其の內容は速かに戰鬪行爲を中止せよと云ふのであつた。河本中尉は八名の部下を集めて此の狀況に於ては吾々は戰鬪を中止する事は出來ない唯一死國恩に酬ゆるのみである、戰鬪を中止する事は即ち捕虜となる事である。併し又一面から考へれば山田旅團長は一分一什を知り居る筈なれば何等か國策上日本の爲に不利を來さん事を慮りて止めたるやも計られない、然らば戰鬪を繼續する事は無いのかも知れない進退極り嗟嘆して之を衆議に謀つた所遂に中止に決した、そこで十八日午前十時パルチザンが來て全部の武器彈藥を取り去つた而して其の日午後から一同は民兵兵舍に入れられ翌十九日にはまた監獄に投ぜられ軍服を剝がれて全くの捕虜と成つて終つたのである。

馬占山部下 日滿要人暗殺を計畫

馬占山舊部下と稱する匪軍四箇師並に步兵一箇連は最近開魯縣に侵入目下縣城內に在る湯玉麟麾下の燒鍋（燒酎釀造場）にあり各部下より數百名の選拔兵を募集し鐵血團を組織し奉天省各地に潛入せしめ日滿要人の暗殺及鐵道破壞等の陰謀を企ててゐる

三人組の 窃盜團
新京署で逮捕

最近頻々として滿鐵社宅を初め邦人宅專門の怪盜が出沒してゐるが、いづれも犯行の手口が同一なるため、同犯人とにらんだ新京署では極力犯人搜査中の處右の一團が、石牌樓附近に潛伏してゐるを突止め、同署黑田刑事の一隊は十八日同地に張込中午後八時頃路上を徘徊中の擧動不審な滿人男三人を發見取調べたところ、右は山東省生れ住所不定王吉祥（四五）、河北省生れ同上千財祥（三六）、奉天省生れ徐香永（二七）、で本年一月以來市內に潛入し本月五日午後六時三十分和泉町一丁目藤浦重一方を初め外數軒を荒し廻つた窃盜團と判明した余罪多數に上る見込である

寶洋行店員 空巢に見舞はる

二十日午前九時頃日本橋通七十三番地寶洋行店員福本守榮方で家人不在中を奇貨とし表戶を破壞し怪漢侵入し、事務室にあつた手提金庫在中朝鮮銀行紙幣一圓八枚、五十錢十錢取りまぜ七圓、洋服、衣類數點價格七十圓餘を窃取してゐるを發見し直に新京署に屆出た

阿片卸賣人 けふ發表さる

財政部に於ては豫て阿片專賣法實施に伴ふ阿片卸賣人指定に關し愼重に資格を審議中であつたが二月十五日、左の如く指定し夫々指定證を交付した

一、區域　奉天區　高毓衡
一、場所　奉天大西邊門外商埠地四經路九井門標
遼陽區　王貴臣
遼陽城內北街東三道街
錦縣　任敬修
錦縣城內自新街
安東區　梁聘三
安東縣福敬街門標九九號
遼源區　李玉峰
遼源南大街
新京區　傅信古
新京城內四道街北傳院內門標二十一號
吉林區　蔣偉臣
吉林市朝陽門通天街三號
濱江第一區　吳子齊
濱江縣南九道街門標一二十四號自動電公寓院內同二區
哈爾賓道外五道街大中銀行院　孫仲山
龍江區　張子哲
チヽハル天合胡同一號

たでの家の 滿洲香

こりやアちつと物騷な格恰に見へますね、さアどうなと勝手にしやがれッ、と、羽織をぬぎかけてるやうですが、決してそんな物騷なんぢやありませんことを保證します、のみならず、すこぶるおとなしくまたおもしろく賑かな妓でありますことをつけ加へて置きます

×

この妓は富士町の料亭蓼酒家で若手中のはやりッ妓、滿洲香と書いてマスかとよぶのであります、などと書いたら、蓼酒家當は、そんなことは今更書かなくたつてわかつてゐるとおつしやるかも知れませんが、ただ今年のお正月に寫した寫眞が手にはいつたので、ちよつと改めて御紹介

×

滿洲建國以來、滿洲に因みのある名をつけるのが流行してゐますが、滿洲香は昨年蓼酒家に抱へられて來た時、國滿洲といつしよでした、これも國滿洲と書いてクニマスといづれも變つた藝名です、滿洲香は長野縣松本のうまれ花柳界に長野縣人は少ない恐らく新京では一人でせう

吉凶禍福

出生屆（二十日）

△東三條通五十三番地和田豐樹氏六男春一二月九日午前十一時十分出生
△蓬萊町一丁目十二番地土山外男氏長男正二月十三日午後九時二十分出生
△露月町二丁目四十四番地一廣瀨元義氏長女明子二月四日出生
△東二條通一番地下德功氏二月十八日午前五時死亡

ラジオ欄

二十一日（火）
奉天後五、〇〇　レコード
錢行金銀相場商業通信社
新京後五、二〇　演藝
新京後六、四〇　講演　滿洲政局に直面して　協和會員　黃
東京後六、〇〇　ニュース、東京中央放送局編輯
新京後六、二〇　時事解說（滿洲語）氣象豫報及滿洲語ニュース
新京後七、三〇　ニュース（英語）
新京後七、四五　ニュース（露西亞語）
新京後八、〇〇　ニュース（朝鮮語）
新京後八、一五　ニュース　氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
東京後八、三〇　時報
新京後八、三一　講演　關東軍の防寒施設に就て（內地向）關東軍經理部々員陸軍二等主計正杉浦章
東京後八、四五　ニュース　東京中央放送局編輯

映画だより

チャップリンのファン待望の街の灯がいよいよ二十一日の晝から二十三日まで晝夜六回に亘つて長春座で新京聯合興行社の手で紹介されるが詳細は明日の朝刊にあり又梗概は既に紹介した通り添へものにグロリアスワンソンの陽氣な後家さんと云ふトーキーが加へられてゐる

凄艶紅涙双 (二一二)

(挿畫)　鈴木彦次郎作　飛鳥久緒畫

次いで、退却後、ひそかに長岡へ忍びこませてゐた密偵は、急遽歸りきたつて、愈々西軍の方針決定した旨を報じた。

「おお、今こそかねての奇襲を行ふべきときぢや」

蒼龍窟は、最後の一擧を試むべく、蹶然として起つた。

見よ！かたくむすんだ口許には悲壯な決意がほのめいてゐる。

今や、彼は、英氣颯爽、巧に敵の機先を制して、待ちにまつた長岡を回復せんと意氣ごんでゐるのだ。

蒼龍窟の奇策は如何に！

まづ、會津米澤兩藩兵に長岡軍の一部を加へ、今町方面より攻めくる西軍を猛襲せしめ、敵の注意をこの方面に集めておき、蒼龍窟自ら決死の精兵を率ひて、長岡東北方にある、八丁沖および廣漠たる沼澤地をわたつて、敵の防備が手薄なのに乘じ、一直線に城下に突入して、城をおとしいれると共に、今町長岡の間にある敵兵を粉碎し勝を一氣に制せんとするのであつた。

蒼龍窟は、長岡の精兵を、見附に集め、凛然として、その覺戰を告げた。

「岡回復。——ただ、その一事を。

日夜、焦慮し盡してゐた藩兵は總督の言葉に感泣して、死を誓つた。

總督はさらに、會津桑名米澤諸藩をはじめ、同盟諸藩の隊長にその計畫を傳へ、手はずをさだめて七月二十日の夜に決行しやうと試みたが降續く雨のために、八丁沖の溝すらは悉く水にひたつて、前進も覺束ない様子なので、大事をとつて、二十四日夜に、延期した。

愈々二十四日になれば、時を遷へず、正午ごろまでには選ばれたる精鋭四百餘名、一人も洩れなく、見附の軍營にあつまつた。

蒼龍窟は、悠容迫らず、全軍を督勵しながら、徐ろに、ときの移るのをまつてゐる。

——晩夏の烈しいひざしも漸く、西にかたむきかけた。

と、みるや、俄然ふるひたつた蒼龍窟、軍令一下、嚴として秋霜のごとく藩兵には各士に彈藥百發八丁沖通過のため、青竹一本、一日の糧食及び切餅十五個を授け、秩序整然——先づ、全軍に酒肴を與へて、英氣を養はせた。

生暖かい風は、しきりにふいた

日は全く沒し、薄闇のうちに四圍の山々が、ほの黒い。

暮六つ、——集合をうながす太皷は、本陣前でさうくさなりひびいた。

時にまつた精鋭四百、勇みたつて、直ちに、本陣に走りむかつた。

快傑河井蒼龍窟相變らす紺飛白の單衣に平袴うがつた裝ひも凛々しく、陣前の小高き地點、强風にはためく隊旗のもとに、屹然として突ッ立ちあがり、刻々集まりくる隊士を、頼母しげに、みおろしてゐる。

——平素から訓練のゆき屆いてゐる長岡勢、間もなく、各隊長の下知に從ひ、かねての手はず通、整列した。

その様子をみすまして、またも打ち鳴らす太皷の音につれて、蒼龍窟は一歩踏みだし苦戰三ケ月の勞にやつれて、傷ましくも骨立た面に、悲壯な決意をみなぎらして、慨然かたく閉ぢた唇を開いた。

「この戰に、幸運にも生殘つてをられた隊士諸君、我々は今宵こそ、退去以來、夢寐にも忘れなかつた祖墳墓の地長岡を、再び訪れやう、御家の興廢は、今宵の一戰にある。

二月二十一日　舊正月廿七日
火曜　戊午　先負　定　室宿

●一白の人　人の言葉を過信して身の瞞りを生じ易き日　庚と辛と癸が吉

●二黒の人　目上の者より疎ぜらるゝ日親睦順從すべし　乙と丁と戊が吉

●三碧の人　辯舌を愼しみ誠意を失はざれば援を得て吉　丙と庚と壬が吉

●四緑の人　徐ろに活動を始むべき日慶び次第に加はる　丁と庚と癸が吉

●五黄の人　勇猛に過ぎて半途に蹉きを生ずることあり　戊と亥と壬が吉

●六白の人　計畫の準備整ひ居らば猶豫せず進むに吉し　乙と丙と亥が吉

●七赤の人　才能に誇らず進退時宜に應ずれば希望成る　卯と丁と申が吉

●八白の人　些事に拘泥すれば進路自ら塞り機會を逸す　丙と亥と壬が吉

●九紫の人　内に居て障りを見んより外に活動するが吉　丁と戊と亥が吉

大阪商船出帆

門司、神戸(大阪)行 (毎偶數日午前十時出帆)

ばいかる丸	二月廿二日
亞米利加丸	二月廿四日
うらる丸	二月廿六日
香港丸	三月二日
うすりい丸	三月四日
はるびん丸	三月十二日

●切符發賣所

滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所

●神戸連絡切符(往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引通用期間二ケ月)

大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月)

●專屬荷扱所

大阪商船株式會社 大連支店 電話四三七番

奉天出張所電話四〇八番
新京出張所電二二一六番

東省實業株式會社駐在所

新京日本橋通

電話二五八五番　三一三八番

京城齒科醫學士 田中勳
京城齒科醫學士 松本政俊

齒科一般 口腔外科

小澤醫院

診療時間 自午前九時至午後六時(日曜祭日午後休診)

吉野町一ノ二四　電話三三四五番

日本橋詰新京ビル二階一號室

齒科一般 口腔外科

村田醫院

日本齒科醫學士 村田儀平

休診日―毎週月曜日祭日

宅診 午前九時より午後二時まで
往診 午後二時より午後六時まで(急患此の限りにあらず)

診療種目 内科 小兒科 花柳病

槇醫院

新京祝町三ノ一一(中央公館東隣)　電話三七八四番

内科、小兒科、産科、婦人科

善生堂醫院

入院隨意(日曜祭日午後休診)

日本橋通 電話三一七一番

免許産婆 茂マキノ 吉井サミ

診療受付 正午より午後三時まで

内科 小兒科

杏林堂醫院

電話二五二〇番

内科、小兒科 醫師 堂脇サト子

隨時往診の需に應ず

内科 小兒科 神經科

福島醫院

祝町太子堂前　電話二九五八番

電話ダハ夜十一時ヨリ朝六時マデ御遠慮ヲ願フマス

齒科一般 口腔外科 小兒齒科

齒科安谷醫院

東京齒科醫學士 安谷勇次

三笠町一丁目ヤマトホテル裏

皮膚、泌尿科 外科、性病科

同仁醫院

診療(自午前九時至午後五時)日曜祭日午前中

富士町二　電話二六〇六番

産科 婦人科

堀山醫院

蓬萊町一丁目　電話三一八〇番

入院隨意

日曜、祭日午後休診

免許産婆 天野ヲサヱ 狩野善惠 小野ヒサ子

齒科 口腔外科

早川醫院

院長 早川武夫

診療時間 本院 錦町二丁目 自午前八時至午後五時
分院 東三條通(當分休診)
(日曜祭日正午迄、日曜祭日休診)

内科 小兒科 性病 痔疾科 アヘン、モヒ ヘロイン中毒

松本醫院

入院隨意 隨時往診應需

日本橋通郵便局前　電話三七五六番

歸院御挨拶

舊臘から新年に亘り旅行中で有りましたが本日歸院從前通り一般診療の儒に應ず

新京三笠町一丁目(大和ホテル裏門通り)

東京齒科醫學士 アンリーゴールデス

安利齒科 口腔科醫院

電話三三六二番

自動車部擴張廣告

自動車は新車揃ひの富士屋自動車部

電話二〇九七番へ

從來御投宿旅客本位で營業して居りましたが昨冬新車數台を準備し一般各位の御用命に應じたいと思ひますので何卒よろしく御引立を願ひます

三月雛人形陳列會

人形は東京生れ

作者は日本一の稱ある久月

多種取揃へ陳列致しました

皆様の御批判と御選定を御待ち申して居ります

正札の店 **現代號**

日本橋通　電話二一八八番

商號變更公告

株式會社 長春實業銀行

弊行儀本日ヨリ商號ヲ左記ノ通リ變更致シ候ニ付此段公告候也

昭和八年二月十六日

左記

新京三笠町三丁目八番地

新商號 株式會社 **新京銀行**

電話 三三〇三番 三九四四番

追而通帳、小切手等ハ在來ノモノ御使用差支無之候間爲念申添候

明治四十一年二月十一日創立

營業狀態、資産、信用、性行、經歷、其他商事、人事結婚等ニ關スル調査日報、統計發行

滿洲興信公所

大連市駿河町一　電話四七六六番

新京支所 常盤町一丁目十二　電話四四六八番

若さに輝く…
麗朗のお肌…

細やかな泡立と馥郁たる香りはあなたのお肌を活々と若々しくいたします……

活々と若々しくなる

クラブ石鹸

クラブ歯磨 ・・・ クラブ美身クリーム ・・・ クラブ美身液 ・・・ クラブ歯刷子

婦人洋服 絹毛

冬物大賣出し

十七日より五日間

皆様の御出でを御待ち申して居ります

エヌ、エス、ペトロフ商會

日本橋通三〇

㋐

日本橋通り

みしまや呉服店

電話二五三五番

民刑事訴訟事件 法律顧問及鑑定

貸地貸家の管理 諸契約書の作成

辯護士 **黑田實法律事務所**

新京ビルデング二階十九號

新京日日新聞

定價　一箇月金一圓　郵税一箇月金二十錢 ／ 新京永樂町一丁目一番地　發行所　新京日日新聞社　電話三〇〇・三二二番・三五二番 ／ 發行人　十河米郎　編輯人　松本男二　印刷人　谷□□

氣温と天氣

二十日の氣温最高零下六度七最低零下十九度五、二十一日の天氣西の風晴れ

帝國の廟議茲に決し　脱退の訓電發せらる

總會終ると同時に　三代表一齊引揚げ

歸國後決議をもつて脱退通告

軍縮代表は其の儘

(東京二十日發國通)内田外相は本日午後一時半の閣議決定に基き本日聯盟帝國代松岡氏に宛て今後帝國政府の執るべき態度行動に就き左の如き訓電を發した

一、報告書を採擇する臨時總會で、帝國政府は絕對反對の聲明をなす

一、勸告付き報告書採決に際しては反對を宣し聯盟不參加を聲明すべし

一、聯盟規約第十五條第四項に依る報告書に對し、陳述書を即時提出すべし

一、ドラモンド總長よりの報告書、重大勸告に對し、即時　決の通告を手交すべし

一、總會終了と同時に帝國三代表は一齊に引揚げ、松岡主席全權はシベリア經由で歸國し、長岡、佐藤兩代表は夫々任地に歸任せよ

一、聯盟脱退に就ては、政府は決議を正式に決定し、續いて聯盟に正式脱退の通告をなす

一、脱退通告後は、聯盟會議には參加せぬが、軍縮會議に對しては其の主旨に反對無き故通告後の會議にも依然代表を派し討議に參加せしむる意向なり

反對宣言に關する我外務省案の骨子

(東京廿日發國通)外務省では昨日曜日午後谷亞細亞局長守島亞細亞第一課長河原、岸事務官等參集し、總會に於ける勸告付報告書に對する松岡氏の反對宣言の外務案を整理したが、確聞する所によると、右骨子は左の通りである

一、支那は組織無き國家にして日支事件は歷史的に地理的に特殊事件である、斯る國家との特殊紛爭に聯盟規約を文字通り適用せんとするは絕對不可能で效果無し

一、滿洲國は既に獨立し、我國は之を承認す總て問題は斯る現實の發展を基礎に考案するを要す

一、帝國政府は滿洲承認の既成事實は撤回せず、日支直接交涉にて平和的解決を圖らんとするは帝國政府の根本的確信である

一、勸告付報告書は我が意見を無視してリツトン報告書のみに頼り、滿洲國承認の我が國策を無視したる實行不可能の案にして絕對反對である

一、熱河討伐は滿洲國の主權による警察權で日本は協定書により之を援助し事態の發展擴大を防止する

閣議前に首相訪問

高橋、山本兩相

(東京二十日發國通)本日の閣議は午前九時半開會されるが、開會前に高橋藏相、山本內相は稍々早目に首相官邸に首相を訪問し園公との會見結果を聽取し三相鼎座し重要協議の後緊急閣議に臨むことゝなつた。

總會は簡單に　熱河問題のみで進む

イーマンス議長の方針

(ジユネーヴ十九日發國通)イーマンス議長は十九日朝、十九ケ國會首腦部や事務局員と總會プログラム評議を開始するが、なるだけ簡單に總會を濟ます方針らしく、二十一日は和協失敗の經過報告と四項に依る勸告附報告書を正式に提示し、一般討議は成可く日支代表の演說に留めたい模樣だ、熱河の形勢が緊張せば熱河だけで進む模樣だが、イーマンス議長とベチツシユ氏との意向に依ると二十一日と二十二日と二日評議せず中休し、第二會議を二十四日に開會する方針で二十日正式に決定

幣原男も脱退意見

(東京十八日發國通)聯盟脱退が急速に具體化するに伴ひ元老、重臣の動きも漸次頻繁を加へつゝあるが御料で幣原男も過日特に園公の招きにより長時間會見、男は腹藏なき意見を述ぶる所あつたが、十七日更に外務省に有田次官と會見、脱退問題を中心に種々懇談外務當局を激勵するところあつた、而して幣原男も聯盟對日本の關係が今日の如くなつた以上日本の聯盟脱退は最早や已むを得ざるところなりとの明確なる意見を寄せてゐる由で外務當局も大に意を强ふしてゐる

聯盟問題と政友會

(東京廿日發國通)政友會では聯盟に對する政府の方針に鈴木總裁以下各首腦部は重視して居るが、目下の所自重態度で、例へば聯盟總會で勸告案が可決されるも、狼狽して即時脱退の必要はない、その後の情勢で萬止むを得ぬ事態に至り、脱退するとも遲くないとの態度をとり、即時脱退の一部論者を輕卒なりと非難して居るが、何れにせよ決定すれば政府を支持し、擧國一致で邁進するとの方針である

重臣會議は開かぬ

(東京廿日發國通)本日の閣議は既報の如く聯盟總會が勸告案を可決すれば、國民の全部的一致、支持を得て居るから總て內閣の責任を以て決する事とし、斯くして午後一時卅分齋藤首相は內田外相を帶同、閣議の決定事項を上[illegible]

交渉委員會は

日本が受諾せずとも壽府に存續されん

(ジユネーヴ十九日發國通)交渉委員會は日本が受諾せねば成立せぬと解されて居たがベチツシユ氏や、小國筋は我が諾否の如何に關せずこれを組織し、事態監視の任に充てんとの意見有力で、昨年二月十九日の理事會決議第五項により理事會は問題が總會へ移さるるとも、平和維持に依然努力を明示して居るを根據として、滿洲問題を今後引續き交涉委員會と理事會により審議監視せんとの模樣で我代表部が引揚げても滿洲問題は依然ジユーネヴの問題となりうるさく絡ぐ事にならう

熱河の討伐は時期を見合せ

日本に好意を寄する　壽府某方面の意見

(ジユネーヴ十九日發國通)來る可き總會の中心議題は勿論報告書だが、現在の聯盟の關心は寧ろ熱河問題に集中されてをり、總會では此の問題が必ず「討議」されるものと見られる、即ち報告承認に日本が眞向から反對するは既定の事實であり、唯だ松岡代表がその演說で何の程度まで日本の決意を表明するかに注意が向けられてゐる、然るに熱河問題は英國の所謂北支の利益問題からしても切實な問題とされ、目下各國代表でも問題にしてゐるのは熱河問題で、報告等に至つては自分の手で造つて置き乍らこんなものは役に立たないと云つた態度が見受けられる、即ち熱河問題さへなければ聯盟は日支問題からこれで手を引き度いのであるが、熱河問題が出て來れば嫌でも續いて聯盟としての行動を考へねばならぬ第四項に移つた場合且つ五十四對一の結果を見るにせよ、聯盟が實質的に日支問題から手を引けば日本は結局滿洲問題に勝利を得たことになるのだから此の際熱河をやる必要はない、もう少し時の「經過」を待ちとほとぼりのさめたところでやつても遲くはない、この方が日本にとつて寧ろ得であると云ふのが大体日本に好意を持つてゐるものの意見の樣である

聯盟總會第一日

波瀾を豫想せらる

(ジユネーヴ廿日發國通)勸告付報告を上程する聯盟の大詰め場面は二十一日より開幕されるが、議事の「順序」に就て內定せる所に依ると、第一日はイーマンス議長が和協失敗に至つた經過を報告し、次いで十九個國委員會作成の第四項に依る勸告付報告を上程の筈で松岡及顏惠慶兩代表が此の前に演說するか否かは尚決してゐない、然し議長に次いで演說するのは松岡代表と確定し居り、松岡代表は日本の見地から何故和協の努力が失敗に歸したかを說明する筈である、松岡代表の演說を終れば、イーマンス議長は再び發言し、日本が主要の點に就て讓歩を拒絕したことを指摘する筈で次で顏代表が演說する筈、尚總會の第一日には報告及び勸告のアメリカに於て生ぜる反響に就て非公式報告がなされる筈だがその、「內容」は總會の議事を左右する程度のものではないと見られて居る

各派少壯代議士が聯立內閣策謀

政黨政治を叫んで

(東京二十日發國通)議會終了後の政局を繞り政、民、國同各派の裏面的策動は深刻ならんとしつゝあるが、之等の政治的策謀に關係なき政、民、國同の各少壯代議士中には、純理的「立脚」に憲法政治の威信確立の爲公明一點の疚なき政黨政治の基礎を確保せねばならぬとの正論を唱へる者漸く多くなつて來た、之に後繼內閣說即ち齋藤內閣は國際聯盟脱退問題を中心としてとかく閣內の統一を疑はれ、かゝる狀態を以てすれば議會終了を待たずした一大暗礁に乘り上ぐも計り難し而かも次に來る可き內閣に對する元老、重臣樞府、貴族院方面の意向は、現內閣同樣議會に支持薄き超然內閣若くは所謂協力內閣說が强いが、斯くては現下政局の飛狀に鑑み到底輿論を統一、內治外交の重大危機に當れない事は當然である、此の政局の趨向に直面して各派は如何なる態度を持す可きか、各派少壯純理派はこの政局打開の一路として、政、民、國同の衆議院各派を打つて「一丸」とする政黨聯立內閣を强調し、黨幹部に進言せんとする氣配である、即ちこの主張によれば、齋藤內閣の次に來る可き强力內閣が、假令擧國一致であつても政黨自体が結束せるものでなき以上、結局現內閣と軌を一にする事は當然である、衆議院各派が眞にこの非常時重大時局を收拾に當る可きであると云ふのである、議會終了直前直後を通じて若し政局移動に對する政治的策謀が表面化する「場合」には或は政黨派を超えた少壯代議士の會合が動きつゝ[illegible]

最後の決定へ

緊急閣議開かる

(東京二十日發國通)今日の緊急閣議は午前九時半より首相官邸に各閣僚出席の上開會され齋藤首相は園公との會見結果を報告と共に

一、二十五日總會に於ける松岡全權の反對演說の內容及び

二、第五項に依る帝國政府の陳述書の骨子及び

一、勸告附き報告書の採擇の場合事務總長に提出すべき拒絕通告に關して協議の上夫々正式決定す

右は齋藤總理の園公訪問で對聯盟の最後的決意が政府と元老と意見一致せることを判明せるに基く政府方針の效果を示すものである

(東京二十日發國通)政府は今朝の閣議で聯盟が二十五日の總會で愈々勸告を正式に採擇の場合は日本としては、直ちに反對聲明をなすと共に脱退の手續きを執る重大な肚を決定した、然しその實行時期に就ては樞府に御諮詢を仰ぐ關係もあり、其の場合に閣議を開き最後的決定をなす筈

聯盟との腐れ緣を切れ

白田少佐大連で語る

(大連二十日發國通)滿洲事件、滿洲國成立等豫想せざる幾多の重大事件に遭遇し、關東軍新聞班長として不眠不休の活動を爲した白田少佐は、今回參謀本部に榮轉することゝなり、本日出帆の、うすりい丸で家族同伴赴任したが、出帆を前に左の如く語る

在滿一年七ケ月種々御世話になつた、熱河の反滿軍討伐も愈々近日開始される筈だから、三月中には片付くであらう、日本は聯盟脱退に決定したが結構なことだこんな腐れ緣は一日も早く切るに限る、僕は元來船には弱い方だが聯盟脱退で氣を良くしてゐるから今度だけは大丈夫だ

狀勢逼迫せば軍事內閣も必要

貴院各派一致の意嚮

(東京十九日發國通)貴院各派は孰れも勸告案に絕對反對し、これが容れられねば、代表引揚げ聯盟脱退の肚を極めその吊樣を監視した後、態度を表明すべきだ、脱退の場合我が南洋委任統治地とても兎や角宣傳するだらうから政府は此の問題に十分用意を必要とするとなし、政府の對策を過らしめざる樣注意すると共に齋藤內閣を支持し、もし更に狀勢逼迫した場合は軍事內閣の如き必要もあらうと言つてゐる

領事會議

第二日のプロ

二十日より帝國大使館に於て開催された在滿領事會議第二日目(二十一日)プログラムは左の如くである

一、日滿經濟統制問題

二、日滿兩國人の經濟的融合に關する件

三、土地問題に關する件

四、在滿商工會議所に關する件

五、滿蒙移民問題

六、朝鮮人關係問題

七、最近における在滿朝鮮人の思想及生活狀態

八、在滿朝鮮人に對する勸業金融、敎育、衛生施設

九、鮮農現地保護に關する件

十、被救護鮮人に對する今後の對策

十一、[illegible]問題

十二、滿洲商標法制定問題

十三、日滿取引所統一問題

十四、滿洲國度量衡制度改正問題

十五、新京に於て滿洲國記念博覽會開催の件

十六、在滿邦人の小學校經營問題

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	値
倫敦銀塊	一六片八分七
同遠限	一六片一六分一五
紐育銀塊	二六仙四分一
孟買銀塊	休
米英爲替	三弗四四仙四分一
米日爲替	二〇弗七五仙
米支爲替	二八弗四分三
スチール株	三六弗八分七
アナゴンダ株	六弗四分三

▲綿花

●米綿

限月	値
現物	六仙一五
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]

●印綿

品目	値
ベンゴール	[illegible]
ブローチ	[illegible]
オムーラ	[illegible]

各地市場

▲上海標金　[illegible]

▲上海日本向　[illegible]

▲上海倫敦向　[illegible]

▲上海紐育向　[illegible]

▲大連鈔票　[illegible]

▲大連上海向　[illegible]

▲大連煙台向　[illegible]

▲阪神日米爲替　[illegible]

▲大坂株式　[illegible]

▲同短期　[illegible]

▲大連株式　[illegible]

▲大阪三品　[illegible]

▲大阪綿花　[illegible]

▲大阪期米　[illegible]

▲仁川期米　[illegible]

▲橫濱生糸　[illegible]

▲神戸豆粕　[illegible]

▲大連特產　[illegible]

▲哈爾濱特產　[illegible]

▲大連麻袋　[illegible]

▲カノカツタ麻袋　[illegible]

新京市況

[illegible]

伊通、農安街道に また拳銃馬賊現る
いづれも滿洲國軍の正服正帽 發砲して金品强奪

新京城内外に連續的に拳銃所持の馬賊が出沒し農安、伊通間の自動車は益々不安に襲はれてゐるが、十九日白晝新京を去ること遠からぬ伊通、農安街道に二組の馬賊が現はれ旅客乘合自動車を襲撃旅客から金品を强奪逃走した

農安縣廳税捐分局 主任等襲はる 七百余圓を强奪さる

十九日午後二時頃寬城子東驛北方十五百メートルの地點農安街道を市内大經路長安自動車部旅客自動車京第二四號が農安縣廳税捐分局主任徐柄章(三二)、同屬員魏良承(三五)・同僚李佐起(三二)の三名を乘せ運轉手張萬成(二五)が運轉農安から歸京の途前記場所に差懸つた際、突如灰色の防寒服に身をかためた滿洲國軍隊の正帽を冠つた三人組の騎馬賊が現はれ、自動車に向け發砲、停車を命じ、乘客を縛上げ所持金現大洋合計七百八十圓、拳銃一挺、白金側の懷中時計時價五十圓その他所持品を强奪した末賊は悠々と逃走した

長安自動車で 四名組襲はる

十九日午後二時三十分頃伊通街道小河沿附近で、長安自動車會社バス京第四十七號に乘客四名内婦人一名(滿人)を乘せ運轉手于國瑞(三〇)が運轉新京から伊通に向ふ途中これ又二名の滿洲國軍隊制服正帽を着した騎馬賊が現はれ、前記自動車に發砲停車さすと共に乘客の所持金國幣千二百三十圓、現大洋三十圓、所持品數點を强奪逃走した

校風を亂す學生

去る十二日の夜東一條通りカフエーオリエントに訪づれた五六人連の學生しかも白線の新京商業學校の生服生帽にて女給を相手に接吻を交ふ握手煙草を吸ひ甘き香粉に悦樂して校風亂す事さに白線が人目を引付ける今だ親より保養を受ける學生の身で京樂の巷に足を踏入るかかる學生を學校當局は如何に見る(MA生)

疱瘡の脅威 漸やく除かる 流感も今では下火

一時猖獗を極めた新京の疱瘡患者も漸減し今では新發生は絶無でこれで新京人は疱瘡の脅威から全く除かれたわけである

『即ち』昨年秋頃から疱瘡の新患者を出して以來、滿鐵新京醫院に收容されるもの一時は毎日の如く相つぎ總傳染病患者の半數を占むるに至つて現在の第四病棟だけでは收容出來ず新たに第七病棟を使用するなど一時はどうなることかと恐れられたが、二月に入つて漸く下火となり今では僅かに七名に過ぎない、これも近日中に全快して退院することになつてゐるから疱瘡患者は遠からず

『跡を』絶つことになるであらう、一方流行性感冒も一時相蔓延したがこれも最近は漸次下火となり衛生狀態は漸正月を境界とし好調に轉向し現在では猖紅熱十八名のほかは大したこともなく、今後三、四月に至るまで漸次よくなつてゆくであらうといはれてゐる

遼源縣境に匪賊

〔四平街支局發〕遼源縣境附近欽喜崗莊家窩・大湧窩の地點に匪首青龍妙、中中樂、占中央等の率ひる約百名の匪賊が蟠居中なるを十五日梨樹縣警務局に達し、直に公安局第一、二、三、四、五、砲の五中隊は此等討伐に、出動し賊團と交戰する事數回先鋒の第一中隊は十七日二個の首級と馬五頭、馬車一輛を鹵獲し公安隊に歸着した

四人組强盜 千余圓强奪

〔四平街支局發〕去る十五日午後一時頃當市傳道東支那街四梨汽車公司へ元宵祭の混雜に紛れ四人組の滿人强盗侵入一名は表門にて見張をなし、三名は寢所に入り拳銃にて家人を脅迫金庫中より現大洋八百余圓國幣拳銃一挺を始め千二百圓余を强奪雜踏を幸に何れかへ姿を消し急報に接し梨樹縣警務局四平街第二區分局では直に捜査を開始した

怪しい飲食店に 取締の眼光る

最近當局の指定反にした設備をなし飲食店、とも、カフエーとも判明しない小料理店が續出し仲居と稱し女給を雇入れ風紀を亂してゐるため、新京署では特に目にあまる月桂冠、紫乃家、壽司竹に對し制度を改めるべく説達した

シカゴの 大博覽會に 純日本式の茶室 接待役には大和撫子二人

〔東京二十日發國通〕市俄古に開催される萬國大博覽會々場に、日本茶を宣傳の爲め廣さ六百二十五坪日本檜の純日本式茶室を建築して國産品紹介に一肌脱ぐことになつた、此の茶室の接待として神奈川縣小田原町外科醫近藤氏令孃ちかけるんと、靜岡縣の茶王高師氏令孃はつこさんの大和撫子が茶道英文著述で有名な福北安之助氏に伴はれて近く渡米することゝなつた

書記補試驗

遞信局では例年通り二月下旬管内各局の書記補試驗を施行する事となつたので先づ候補者選拔試驗として來る三月二十五、廿六の兩日に亘つて大連、奉天、安東、新京の四局で一齊に行ふ筈で、新京局の受驗者は現在の處約二十餘名試驗科目は英語、美術又は代數國漢地理遞信法規等である

協和會辨事所移轉

日本橋通大同倶樂部内に置かれた、協和會新京辨事所は十九日中央通警察署筋向ふの三階建三盛ビルに移轉した、尚奉天に在る同會中央事務局も全部同所に引移る筈で各部から部員二名宛が來京して準備を進めてゐる

二十七日に 語學の學藝會 室町小學校講堂で

室町校、西廣場校、普通學校公學校の四校は來る二十七日聯合語學練習學藝會を室町小學校講堂で開催するが、日本人生徒は滿洲語、公學堂、普通學校生徒は日本語で、讀み方、唱歌、劇等を行ふ筈で定めし盛會であらうと豫想されてゐる、なほ終了後は生徒等の懇親會を行ふと

建國一周年記念の 懸賞當選決る 中央委員會で審査の結果 それぐ本人へ通知

滿洲國ではかねて建國周年中央委員會において各種作品の募集をなし、去る二月十日締切の結果によると應募作品は意外の多數に達しポスター圖案三六點△宣傳標語七二三點、△作文二三點、△詩二七點、△記念事業に關する意見書一五點、△俗謠二七點であつたが十三日いらい、民間および關係各方面の權威者に審査を委囑愼重審査中のところ二十日その結果を左の如く發表した、當選者に對してはそれぐ通知される筈だが當選者は來る三月一日より十日までの間に通知狀を持參して總務廳内中央委員會に出頭されたいと

詩 一等 双城縣西北隅劉崧長前院宋宅院内郭熙穆、△二等 徐貴芳、長弓、史紀言、張天功史紀舜、△三等 楊施庵、李守仁、韓烈陽、明宮次郎、程國魂、曹德源、單逸仙、于秉權文錦、曾昭榮

意見書 一等 吉林省滿民組織武由吉滿蒙協進市分會、△二等 秦中敬、鬱桂生、李守仁、△三等 史乃澄、李香麟、仲田幸男、佐々木要市

標語 一等 東省特別區民衆教育課主任周子彬、△二等 根村弘、友滿操、松本淮、青木昌、石林生、△三等 東田禹次郎、中林眞、謝惠卿、劉則亭、前田白山、京多貞勝、劉玉、八十島生、陽山生、岩瀨幸夫

ポスター 一等 新京新陞旅舍八三號耐功索、△二等 横田生、耐功索、樋口成弘、中川征次、耐功索、△三等 前田薫、大久保隆義、金鳴周、胡輔麟、金鳴周、廊仲三、小西三郎、穆祥升、吉村英夫

作文 一等 吉林永吉縣立女子第二小學校武秀、△二等 金重甲楊耘、石藏功、張天籟、尹島仁、△三等 咸慶勳、穀先、関長民、光乾、松本榮、孫澤王伯寅、李湘、金承河、楊國遜

俗謠 一等 (日文)新京羽衣町四丁目星幾次郎方 古溪生、△二等 賀爲貞、史記言、于友願・謝清澄、王鴻翰、△三等 萬才久、尹樂心、儒林致富郎、有英、張大光、李葆田、韓星瑠金鏡深、范宏人、桂芳

日滿の婦人たちが お手々繋いで 滿洲國政府婦人協會愈よ成立

日滿婦人が手を携へて、ここに大同團結して全滿の女性に呼びかけやうといふ新興滿洲國にふさはしい新婦人團体が突如として、うぶ聲をあげ各方面の耳目を聳たしてゐる、建國一周年を目前にひかへた滿洲國政府勤務の『婦人』達はこれを記念せんため婦人協會の設立を計畫し、日滿全土の女性と相呼應して日滿婦人の融和に努め、婦徳の教養をたかめ優美の道徳的世界の實現をはかることになつたのである、これがため十九日午後三時半、新京新發屯の大同自治會館大會議室で關係者の初の會合を開いたところ集まるもの日滿婦人百余名の多數におよびこれを成立總會として議長選擧、會則草案の審議、幹事長並に『幹事』の選擧、發會式の準備など事業計畫は豫算の審議などありこゝに芽出度く成立を告ぐることになつたが發會式は更に二十一日午後大同自治會館で再幹事會を開き、建國周年記念日當日の三月一日午後二時から國務院會議室において盛大に擧行されることになつてゐる、なほ會名は鄭國務總理に依頼して決定することとし、會長には謝外交總長夫人をあげるべく幹事會並に一般の『意嚮』であり、今後の事業計畫その他についても近日中に全部決定されこゝに堂々と新婦人團体としてのステップを踏出すことゝなつた、幹部の顔觸れは左の通りである

幹事長河村八重子(法制局)幹事千繊央、速沓總枝、葉英傑、下村良子、李品清、大武滿江、遠雲霞、荒木雪江、桐野滿洲子、鶴仁、山本さだ子、千嵬央、土居左四波、平原文子、吉野花子、君塚琴子、森田昌子、池尻きよ子、坂口豊子、山下安惠

盛澤山の仕事 犠牲的精神も養ふ

同婦人協會は目的として會員相互の親睦をはかり知見の開發情操の純化、婦徳の向上に努め以て日滿親善の精神を作興しやうといふので、この目的を達成せんがため研究部、奉仕部体育及趣味部の三部に分つて事業計畫を進めやうといふのであり

△研究部—講演講習修養、婦人問題の研究、觀察見學に關する事項

△奉仕部—鮮滿在勤の官吏慰問、社會奉仕犠牲的精神涵養に關する事項

△体育及趣味部—保健、娛樂機關紙發行、文藝、音樂その他慰安に關する事項

といつた具合に盛澤山であるが會員は政府並に關係官廳在勤の婦人を以て組織し新京在勤者を正會員とし地方在住者並に退職後引續き會員たることを希望する者は特別會員(準會員)といふことになつてゐる、なほ賛助會員制も設けてゐるが役員には名譽會長、會長、副會長、幹事長各一名常任幹事並に幹事若干名を置き會務を處理して事業の計畫並に實施に當らうといふ大した意氣込みである

國道局官制 昨日決定す

第七次國務院會議は二十日午後二時より各部總長、宇佐美顧問ら出席(鄭總理は缺席)のうへ開會、左の議案につき審議し同五時すぎ散會した

一、國道局官制案 同案は國務總理の直轄に屬する國道局を新京に設置し、國家の直轄する道路建設および治水計畫に關する事務を掌らしむるものであるが、工事施行に關する事務を分掌せしむるため奉天、チチハルに國道建設處を置くの案にして、職員は局長、副局長各一名(簡任)理事官一名(簡任若しくは薦任)技正二十九名(薦任うち五名は簡任となすことを得)事務官九名(薦任)屬官四十七名(委任)技士百四名(委任)で、局に總務處、第一技術處、第二技術處の三處を置き處に理事官若しくは技正を以て處長を置く

二、國道會議官制案 道路、治水工事その他重要なる土木工事に關する主なる事項を審 するため、國務總理の諮問に應じこれを審議するもので議長に國務總理、副議長に民政部總長、交通部總長これに當り、議員には總務廳長、主計處長、國道局長、公安總署次長、民政部總務司長、同土木司長、軍政部顧問財政部總務司長、交通部總務司長・同鐵道司長の實業部總務司長その他學識經驗ある者若干にして二十名以内を議長より任命するほか國道局高等官中より幹事若干名を任命するの案である

三、國務院各部官制中修正の件 大同元年敎令第五十號國務院各部官制中第四十六條「航空水運」の次に「自動車運輸」の字句を追加するの案

四、警長、警士給與品及貸與品規定中修正の件 警長、警士の下襟 冬肌着、手套および靴下は當分の間給與せざることに改正するの案

五、警察官服制の件中修正の件

六、規定洮遼警備司令官各署警備司令官の擔任區域並にその指揮に屬する軍隊を定むるの件中改正の件

鮮銀贋造紙幣 ハルピンで發見さる 極めて巧妙なもの

〔ハルビン廿日發國通〕此の程當地にて朝鮮銀行の十圓券並に五十錢券の贋造紙幣が發見されたので極力犯人捜査の結果、その一部が逮捕されたが、既に十圓券五十枚以上を使用してゐた事が判明、贋造券は極めて巧妙に出來上つて居り、素人では一寸見極めのつかぬ位で朝鮮銀行では各銀行兩換店等へ贋造券を配付して被害を防止する事となつた

日本基督の 西山牧師吉林へ 後任には京城から 吉川新牧師は語る

新京日本基督教會牧師西山滿五郎氏は今回吉林に新に教會を開設二十二日新京發任地へ赴くことゝなつた、後任には朝鮮京城若草町教會にゐた吉川二郎氏がさる十五日來任した、吉川牧師は米國オーボルン、ユニオン神學校に六年間學んだ士で京城若草町教會に四年間、この間同地李花專門學校にも訓へを説いた人で今後滿洲國に對する靈的運動を開始すべく意氣込んでゐる、二十日本社を訪ひ「滿洲における新興の意氣込みは凄じいものですね、物的にはある程度に眼鼻がついたやうだからこれからは靈的方面に我々の手で開拓してゆきたい」と語つてゐた

日滿婦人協會 發會式は來る廿五日

〔東京十九日發國通〕日滿中央協會では日滿婦人の親善機關たらしむる爲め會長宮田光雄氏夫人をはじめ武藤大使夫人、鳩山夫人、其他名士夫人發起となり日滿夫人協會を組織し二十五日午後一時神田教育會館に發會式を擧げることゝなつた

島田督察官 四平街巡視

〔四平街支局發〕奉天省警察廳島田督察官は十八日發行列車にて來街直に梨樹縣に向ひ午前十時警務局に到着李局長西川警務指導官案内にて各處を巡視後官内警務狀況の報告を受け午後一時視察を了へた

山田耕作氏 浦鹽に向ふ

〔敦賀十九日發國通〕天草丸は昨十八日午後二時浦鹽に向け出帆したが船中には歸國するロシア大使トロヤノフスキー氏夫妻、音樂演奏の爲めロシアへ赴く山田耕作氏夫妻が同船してゐる

偽勇軍夜間のみ行動

熱河方面から潜入して來た偽勇軍第八軍長張光文の率ゐる先鋒隊六百名は去る十六日哈爾賓の西南方騒州縣城を距る二十支里附近に來襲せるがこの部隊は大砲數門、高射砲一門彈藥車五輛を有し多數の後續部隊あり晝間は潜伏し夜間のみ行動してゐる

ソ聯瀬りに 軍備をいそぐ 最近歸來者の談

最近蘇聯から國境を越へて滿洲里へ來たブリヤード人の談に依ると、ボルジャ驛西方バルンタ附近は昨年十月頃から十二區に分ち赤衞軍二個聯隊を以て波狀形の散兵壕を構築して半永久的の防備を爲すと共に木造兵舍をも建築した、又ハタブラク驛西方スタレーチンダンには四十露里に亘る延々長蛇の散兵壕を築造し砲兵陣地も既に完成してゐるが更にバルツター及ズンタライコ一帶には鐵條網を構築しオロワンナヤ南方十露里、オノ河一帶に駐屯する赤衞軍は客年末ツウゴー寺院の居住者を放逐し目下同寺院内に騎兵各一個聯隊が駐屯して居る等蘇聯國境防備は國際聯盟の空氣險惡化に伴ひ一層の嚴重さを加へつゝあるものの如くである

ダンス場の 踊る時間制限

ダンスホールキャピタル、新京會館では現在終館の正規の時刻は十二時半迄とされてゐるが事實は一時、二時、迄も踊り狂つてゐる狀態であつたので時節柄自發的に遠慮することとして二十日から正十二時迄に時刻を短縮實施する事になつた

食道樂千代香 開業

東二條通濱木活版所の横へちよつと入ると「千代香」といふ食道樂が出來た、屋號は斷髮のマダム千代香さんの本名そのまゝ、カフエーに似てカフエーにあらず、江戸前の小料理を安値に提供、インテリマダムの千代香さんが先頭に立ち腕、照子文子カスミなどの美しいところがサービス大に努めるので開業早々から評判がいゝ

とやまぎ

▲新發軒にゐたヒトミ千代香で獨得のサービスに客足を止めてゐるが夢中で?相手を物色中だそうです▲ライオンの靜子四疊半向のしんみりと落着いた人、それもその筈もう既に死んでも離れまいと契つたいとしい人がゐるんだそうです▲新富の小太郎京城の某カフエーの産でありますシヤンで上品で浮氣で良くて?▲同じく小萬とさゝやきを耳にピントさピユをチヤンボンしてゐました▲三笠の笑子孃の甲より年のこうで金もうけが得意ですあすはどの手でもうけますか

鮮魚小賣相場

品名	相場	品名	相場
活鯛	一六〇 一五五	チヌ鯛	二九 三四
連子鯛	五〇〇 五三	小鯛	六四 五五
マグロ	一〇〇 七〇〇	シビ	四五
ブリ	五四	サワラ	二〇 四〇
サバ	一二 一八	アジ	一八 一八
カレイ	一二	ボラ	一八 一一
キス	三〇 三九	イワシ	一六 一三
ハゲ	二五 四六	オコゼ	一八 一三
ムツ	一五 一六	タコ	三一
甲イカ	一七 三五	伊勢蝦	一四〇
車蝦	九六 二〇	ハモ	一四
アナゴ	一〇	アワビ	三〇 五〇

婦人と家庭

心理學者から觀た子供の智能
偉人の少年時代が案外「平凡だつたり」
頭が良くて成績が惡かつたり 不良兒になる子は？

學業成績の良いものは智能が高く成績の劣等なものは智能も低いと考へられてゐます、然し、ウチの子は勉强をしないから出來ないのだと云つてゐます、勉强すれば成績もよくなることは、其の子の智能が水準に達してゐることを意味します

『學業』

成績が智能を全面的に物語るものでないことの證明でもあります、ソーンダイクは智能を抽象的、社會的、運動的の三つに分けてゐます學業成績の良いものは、抽象的智能の發達したもので、又極端な例で云へば不良少年と呼ばれる者などは、社會的な智能なきが偏した進み方をしてゐるのだとも云ふことが出來ます。とに角、智能的でない優秀兒と、智能的な劣等兒とあることは、學者の等しく

『發表』

してゐる所です、學業成績は内的條件としては子供の智能及び身體的關係、外的なものとしては、家庭的條件などに依つて規定されるもので簡單に云へば、數學或は歷史などの點數がそれです、然し、それが兒童の智能の全體を表明するものでないことは多くの學者の智能檢査と學業成績との比較研究で明かです、智能と云ふ言葉の定議には百以上もあつて、非常に難かしい問題ですが一番廣い意味では

『環境』

に順應して行く力又最も狹い意味では學校の成績に表はれるやうな知識の基礎となる素質と云ふ事が出來ます、ですから學業成績と智能とは大體に於て一致し、並行するのが普通ですが、それは勿論確實なものではありません、傑出した人物は學生時代、極めて平凡で成績もよくないものに多いなどと云はれてゐますが、それには二つの場合がある事が考へられます、一つは其の人の智能が餘り高すぎて同年齡の子供達の勉强の對象に何等の

『魅力』

も感じないために教師から認められないで、却つて不良視されたりするためで、もう一つは、シュテルンに依ると人間の智能には學業成績にも亦誘導的である智能檢査にも現れて來ない「自然智能」なるものがあつて、それが生涯中の或る事件の起る度毎に應じて現れ、働くものであるからだと云つてゐますそれは全く自發的なものであつてテストでは判らず觀察に依つてのみ摑み得るものだとも付言してゐます以上二つの理由が

『傑出』

した人物は少年時代平凡であつたなどと云はれることの説明ともなります、併し最も的確に兒童の智能を知る方法は智能檢査であることは多くの學者の一致した意見でそれも矢張り專門家の手に依るのが最もいいのは云ふまでもありません

小さいお子さんをお風呂に入れるに

□赤坊や、輕度の感冒にされて罹る小兒はなるべく風呂の中で垢を洗ひ落し其のまま外に出します

□湯からあげたら、乾いたタオルで全身を十分に拭ふことです、入浴後は、皮膚の血管がひろがつてゐるため體温を失ひ易いですから早く寢床につかせねばなりません起しておかねばならぬ時は、浴後三十分程して、温い飲物を與へるがよろしい

□赤坊は、入浴二三十分後に授乳します、すると體内で温の產出が盛になるので、感冒を引きません

チヤツプリンの『街の燈』上場
廿一日から長春座で

ユナイテツト、アーチスツ社超特作チャーリーチャツプリン自作自監督、自主演の世界的映畫『街の灯』がファン待望裡にいよいよ二十一日から三日間晝夜長春座で新京聯合興行社の手で紹介されるこの街の灯は日本内地では權利料の問題で行惱み遂に未だに公開されなかつたものであることは映畫愛好者は周知の事實であるところがはからず滿洲では大連を最初に第二が奉天第三が新京と云ふ順で公開されることになつたのは殆ど豫期しなかつたことで映畫愛好者は思はぬ拾ひものとしたかたちで、大連で封切以來、今日か明日かと首を長くして待ち兼ねてゐただけにいよいよ上場の曉はすばらしい興行成績をあげることであらう、新京では、やはり同社作品グロリアスワンソン孃主演のトーキー陽氣な後家さんを添へ入場料階上一圓五十錢、階下一圓二十錢である、入場取の申込みは長春座電話三一三四番へ團体割引申込みは祝町二丁目イサム興行社松浦商會へ交渉されたいと

家庭重寶帖

□鏡や窓ガラス等は澱粉を少し溶かした水で洗ふと汚れが綺麗にされますが、齒の汚れは寢る前にもライオン齒磨で磨くに限ります。

□帽子に毎朝ブラシをかけることは長持ちさせる上に一番大切な事ですが、ムシ齒を防ぐには朝も晩もライオン齒で磨けばよろしい。

□食料品の戸棚の中の臭みをさるには、モスリンの袋の中に木炭の破片を入れて、隅の方に吊しておくがよろしい。□口の臭みをさるには齒だけでなく、夜ねる前にもライオン齒磨でお磨きなさい。

□ぬか袋は昔から洗顏用に使はれてゐますが、ぬか七分に黒砂糖三分の割合に混ぜて使ふと一層きくめがあります。夜風呂に入つたついでに、ライオン齒磨で齒をくと、身体も口も清々として安眠が得られます。

□釜や鍋や鐵瓶などにたまつた湯垢をとるには、茶匙一杯ほどの硼砂を加へた水を入れて少時煮立てるとよろしい、齒の垢は毎朝毎晩ライオン齒でくと綺麗にされます。

時局後援會寄附者（八）

十圓曙町月桂冠小田シ[illegible]圓野田嘉平次、五圓稻木[illegible]十圓唯一公司、十圓豐[illegible]五圓鈴木留吉、一圓中[illegible]二圓福山ミヨ、五圓ト[illegible]十圓是安利雄、一圓松[illegible]圓西川改一、十圓岸野[illegible]所、二圓山市商會、一[illegible]チトセ、一圓樋川積恵[illegible]錢小柳タエ、一圓高橋[illegible]五圓江口定明、一圓中[illegible]二圓四元篤志、二圓倉[illegible]二圓三浦恕一郎、一圓伊[illegible]雄、二圓野口辰丘郎、一圓[illegible]野忠治、十圓牛駒治祐、[illegible]岩崎義雄、五圓志田角治、[illegible]圓永田直、一圓津久井熊太郎[illegible]五十圓新京百貨店、五圓新[illegible]カフエー汲田休右衛門、二[illegible]圓廣本三治、二圓岡本憲吉[illegible]十圓松尾光治、五圓本丑吉[illegible]二十圓上村主稅、五十圓鹿[illegible]組、一圓太田多藏、三十圓[illegible]羽洋行、二圓久松久左門、[illegible]百圓三井物產株式會社新京[illegible]張所、百圓滿鐵臨湊、百圓關東[illegible]新京酒保田中茂太郎、二百圓[illegible]前田伊織、五十圓四戸友太郎[illegible]第四區町内會有志、五十圓[illegible]宜武則、五圓大同クラブ

電氣料集金人採用

年齡三十歳前後の日本人にして簡易なる滿洲語を解する者を二名採用す 希望者は自筆履歴書持參[illegible]

二月二十一日

骨髓ホルモン鐵製劑

血と肉と

ネオブルトーゼ

醫學博士　喜々津恭胤述

學生　學童諸君の一大危機たる受驗準備期は已に到來した　此時期こそ諸君の蒙る禍害は眞に甚大なもので總てを學課の準備にのみ沒頭して健康の保持を等閑にするからである　私は茲に都鄙幾十萬の受驗生諸君に向つて最も効果的な受驗準備法を傳授しよう　蓋し諸君を善導する事は邦家に對する吾等醫學者の責務であるが故である

一、過度の勉强に因する頭腦の過勞

二、精神過勞及戸外運動の不足による消化障碍を誘因とする全身榮養失調

之等兩者の重疊は容易に神經衰弱を招來し或は結核感染の機會を誘發するに到り遂には試驗成績を不良ならしめるもので受驗生諸君にとつては試驗其者より以上の脅威である　茲に於てか之等の脅威を反撥しつゝ勉學を續行する方法が必要となるのであるが私は其唯一の策として**ネオブルトーゼの運用による能率的勉强法**を確信を以て推奬する次第である

一、腦髓組織の貴重成分たる含燐蛋白は過度の勉强によりて著く消耗し頭腦疲勞の主因となるものであるが本劑は骨髓成分中に多量の含燐蛋白質を含有して居るから容易に其缺乏を補ひ更に進んで其充實を圖るので腦髓榮養の目的を完全に果す事となり其結果として頭重　頭痛等は根元的に緩解消散し記憶力　推理力並に理解力等も速に恢復して倍舊の力を加へる譯である

二、本劑の骨質成分に含有する多量の燐及カルチウムは吸收　同化及体内沈着の優秀なるを特徵とするから全身の新陳代謝を好調にし就中精神神經系の過興奮性を徹底的に鎭靜するが爲に不眠を治し多夢を去り速かなる熟睡と爽かなる覺醒とにより終日秋天一碧の明朗さを以て勉學を持續する事が出來る

三、本劑獨特の「骨髓造血機轉＝鐵ブロタルビン協同作用」により清新豊潤　精氣横溢せる血液は遍く全身を環流して或は內臓諸器管の機能を皷舞し或は腦髓の疲勞物質を除去清掃して全身並に腦髓の榮養を向上せしめる

叙上の如き本劑の綜合的作用機轉に基き頭腦は益々明晰の度を加へ体力亦彌々增强して怖るべき神經衰弱又は結核の侵入を完全にノツクアウトし得るに到るのである

要するに一時的　對症的なる催眠劑　興奮劑等の濫用を避け**本劑を以てする合理的科學的正攻法**を執りて着實に堅實に準備を進むれば聽て試驗場に於て泰然自若　十二分に蘊蓄を傾倒して難關を突破し美事合格の榮冠を獲得する事は決して疑なき處である

學童の平均睡眠時間
（新名醫學博士に據る）

年齡	男子	女子
7-8	一〇、〇八	九、五九
8-9	九、五五	九、五三
9-10	九、四五	九、五四
10-11	九、四一	九、三一
11-12	九、三一	九、一八
12-13	八、五〇	八、五〇

藥價低廉

錠劑
- 百八十錠入　一圓
- 三百六十錠入　一圓八十錢
- 千錠入　四圓五十錢

粉末
- 二五瓦入　七十五錢
- 一〇〇瓦入　二圓七十錢
- 五〇〇瓦入　十二圓

品切の節は直接發賣元へ御申込を（振替口座大阪一七四一番）

適應症

貧血諸症・老衰防止・腺病質
神經系疾患・生殖器機能障害
榮養障碍・ビタミン缺乏症
結核諸疾患・骨骼發育障害
小兒發育期・外科手術前後
姙娠産褥期・重病恢復期

液狀ブルトーゼ五製劑

- 補血強壯　增進劑　單味ブルトーゼ
- 神經性疾患特効劑　アルゼンブルトーゼ
- 腺病質特効　補血強壯劑　ヨードブルトーゼ
- 健胃補血　強壯劑　キナブルトーゼ
- 呼吸器系疾患特効劑　グアヤコールブルトーゼ

株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町
支店・東京・京城